

鉄鋼需給の動き

2025 年 10 月

一般社団法人日本鉄鋼連盟

日本経済は今後も緩やかな回復が期待されるものの、内外需ともに力強さを欠いている。日銀短観(9月の大企業製造業DI、前回調査から1ポイント上昇の14)は、前回調査から小幅ながらも改善が見られた。このほかの経済指標をみると、需要面では、総消費動向指数(8月、前年同月比1.2%増)は物価上昇の継続を受け伸びは緩やかながらも増加基調にあるほか、民間設備投資の先行指標となる機械受注(7月、船舶・電力を除く民需、季調済・前月比4.6%減)の基調判断は、持ち直しの動きが見られるに据置かれている。一方、輸出数量指数(8月、前年同月比3.9%減)は、自動車などで減少が見られた。供給面では、鉱工業生産指数(8月、季調済・前月比1.2%減)が、電気・情報通信機械工業などで低下した。

海外経済を見ると、米国は、関税政策を巡る不確実性が影を落とすなか、雇用情勢の悪化もあり、個人消費への悪影響が懸念されている。中国は、輸出は底堅さを維持する一方、消費には買い替え促進策効果の剥落が窺われ、固定資産投資の減速感が強まりをみせている。欧州は、輸出や製造業のマインド下押しなど米国関税の影響がみられるものの、良好な雇用環境や物価安定による堅調な個人消費が景気を下支えしている。

国内鉄鋼需要産業では、建設業では、8月の新設住宅着工戸数(前年同月比9.8%減)が5ヵ月連続、非住宅着工床面積(同15.6%減)も3ヵ月連続で前年割れとなった。製造業では、四輪車生産(8月、乗用車・トラック計、同0.05%減)が2ヵ月連続で減少し、鉱工業生産指数(8月速報)の生産用機械は2ヵ月連続の低下、汎用・業務用機械も5ヵ月ぶりの低下となった。こうしたなか、国内鉄鋼統計を見ると、8月の粗鋼生産(速報、663万トン、前年同月比3.5%減)は5ヵ月連続で減少し、普通鋼鋼材生産(速報、448万トン、同3.0%減)も8ヵ月連続で減少した。一方、普通鋼鋼材出荷は国内向け(244万トン、同2.6%増)、輸出向け(185万トン、同2.9%増)ともに前年が低水準であったことから前年比で増加し、出荷計(429万トン、同2.7%増)では8ヵ月ぶりに増加した。

海外鉄鋼市場について、8月の世界粗鋼生産は前年同月比0.3%増の1億4,530万トンと5ヵ月ぶりに増加した。うち、中国は同0.7%減の7,737万トンと4ヵ月連続で減少も、鋼材輸出は同0.2%増の951万トンと、26ヵ月連続で増加し、1-8月累計(前年同期比10.0%増、7,749万トン)では16年の同期(7,635万トン)を上回り、過去最高となっている。

当面の経済及び鉄鋼需給の下振れリスクとして、米国の一連の関税措置による影響の顕在化、過去最高水準で推移する中国の鋼材輸出などが挙げられる。こうしたリスクを踏まえ、引き続き内外経済及び鉄鋼需給の動向を注視する必要がある。

1.経済動向

- ・9月の日銀短観は、業況判断指数(DI)は、大企業製造業は1ポイント上昇の+14、先行きは2ポイント低下の+12の見込み。大企業非製造業は横ばいの+34、先行きは6ポイント低下の+28
- ・8月の小売業販売額は前年同月比1.1%減と42ヵ月ぶりの減少、同月の総消費動向指数は前年同月比1.2%増と15ヵ月連続の上昇。
- ・9月の乗用車販売は前年同月比4.9%減の32.0万台と3ヵ月連続の減少。普通車、小型車、軽四輪がともに減少。
- ・8月の機械受注は前月比0.9%減と2ヵ月連続の減少。基調判断は「持ち直しの動きに足踏みがみられる」に下方修正。
- ・8月の鉱工業生産は2ヵ月連続で前月比低下。基調判断は「一進一退」を維持。先行きは、9月、10月ともに上昇を予測。

2.鉄鋼需要産業動向

(建設部門)

- ・土木:8月の土木工事受注額は、公共土木が前年同月比5.1%減と7ヵ月連続の減少。民間土木は同37.5%増と6ヵ月連続の増加。
- ・建築:8月の新設住宅着工戸数は前年同月比9.8%減と5ヵ月連続の減少。非住宅着工床面積は同15.6%減と3ヵ月連続の減少。

(製造業部門)

- ・自動車:8月の四輪車生産は前年同月比0.4%増の54.3万台と2ヵ月ぶりの増加。
- ・産業機械:8月の生産用機械は前年同月比5.5%減と2ヵ月連続の低下、汎用・業務用機械は同0.7%減と5ヵ月ぶりの低下。
- ・造船:9月の輸出船契約量は前年同月比2.0倍の68.7万G/Tと6ヵ月ぶりの増加。同月末の手持工事量は2,927万G/T。

3.鋼材受注

- ・普通鋼:8月の内需は前年同月比1.3%減の256万トンと2ヵ月連続の減少。
- ・特殊鋼:8月の内需は前年同月比2.2%増の81万トンと2ヵ月ぶりの増加。

4.鉄鋼需給(生産・出荷・在庫)

- ・粗鋼生産:9月の粗鋼生産(速報)は前年同月比3.7%減の638万トンと6ヵ月連続の減少となった。
- ・鋼材生産:9月の普通鋼鋼材生産(速報)は前年同月比5.4%減の437万トンと9ヵ月連続の減少。7月の特殊鋼鋼材生産は同0.6%増の127万トンと3ヵ月ぶりの増加。
- ・出荷:8月の普通鋼鋼材国内向け出荷は、前年同月比2.6%増の244万トンと7ヵ月ぶりの増加。7月の特殊鋼鋼材国内向け出荷は同2.8%減の89万トンと2ヵ月ぶりの減少。
- ・在庫:8月末の普通鋼鋼材国内在庫は513万トンと前月末比3ヵ月ぶりの増加。7月の特殊鋼鋼材在庫は161万トンと2ヵ月ぶりの増加。

5.鋼材輸入、鋼材流通

- ・8月の鋼材輸入は、前年同月比5.9%増の40万トンと7ヵ月ぶりの増加。

6.鉄鋼輸出

- ・9月の全鉄鋼輸出(速報)は、前年同月比4.9%減の250万トンと6ヵ月連続の減少。

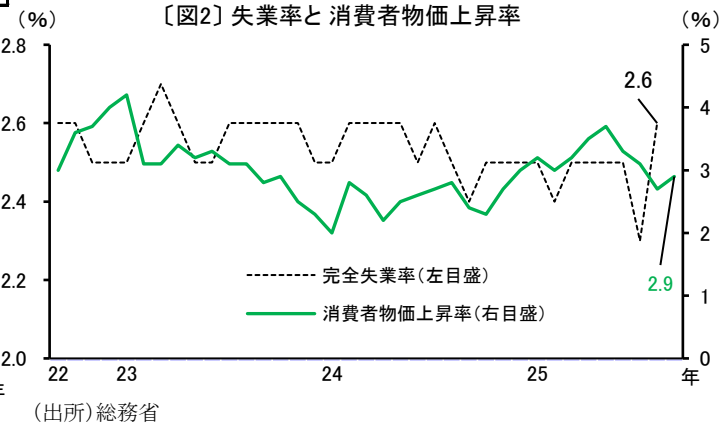
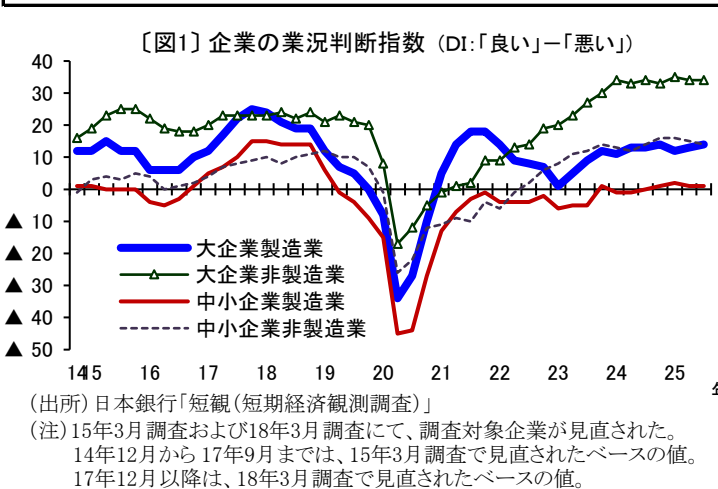
7.海外市場

- ・世界粗鋼生産:9月(worldsteel、70ヵ国)の粗鋼生産は前年同月比1.6%減の1億4,180万トンと2ヵ月ぶりの減少。
- ・中国:2025年9月(国家統計局)の粗鋼生産は、前年同月比4.6%減の7,349万トン(日産量245.0万トン)。1-9月累計では前年同期比2.9%減の7億4,625万トン。9月の鋼材輸出は前年同月比3.1%増の1,046.5万トンと27ヵ月連続の前年同月比増加、1-9月累計では前年同期比9.2%増の8,795.5万トンと2016年同期の8,512万トンを上回り、過去最高を更新。同月の鋼材輸入は前年同月比1.1%減の54.8万トンと7ヵ月連続の前年同月比減少、1-9月累計では前年同期比12.6%減の453.2万トンと2024年の518.5万トンを下回り、過去最低を更新。

1. 経済動向 ー8月の鉱工業生産(速報)は2ヵ月連続の低下、先行きは9月、10月ともに上昇の見込みー

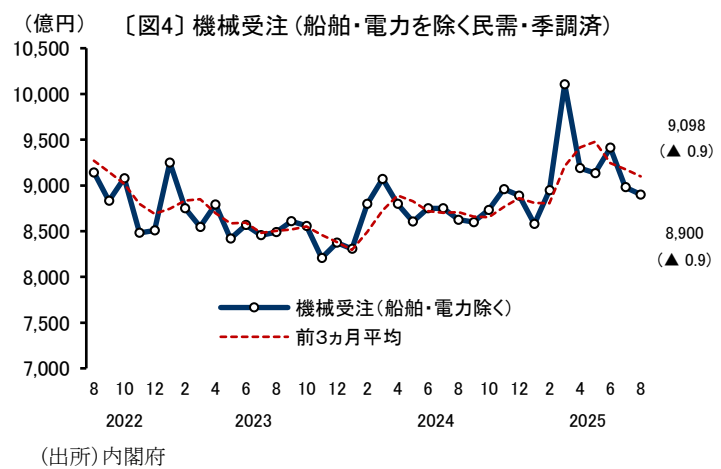
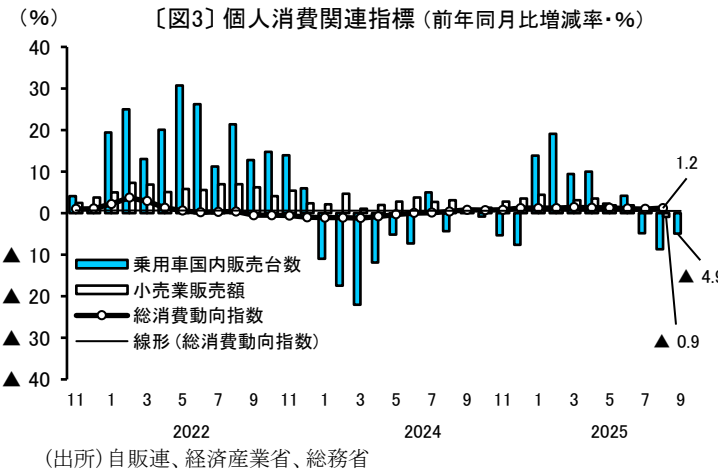
・日銀の9月短観によると、企業の景況感を示す業況判断指数(DI)は、大企業製造業は前回(6月)から1ポイント上昇の+14となり、先行きは2ポイント低下の+12の見込み。なお、大企業非製造業は前回から横ばいの+34(先行きは6ポイント低下の+28)、中小企業製造業が前回から横ばいの1(先行きは2ポイント低下の-1)、中小企業非製造業は前回から1ポイント低下の+14(先行きは4ポイント低下の+10)となった。

・8月の完全失業率は前月から0.3ポイント上昇の2.6%。
 ・9月の消費者物価指数上昇率(生鮮食品を除く総合、前年同月比)は前月から0.2ポイント上昇の+2.9%。



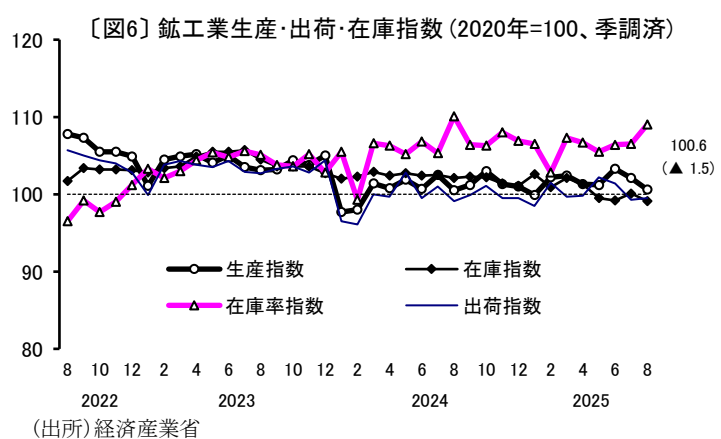
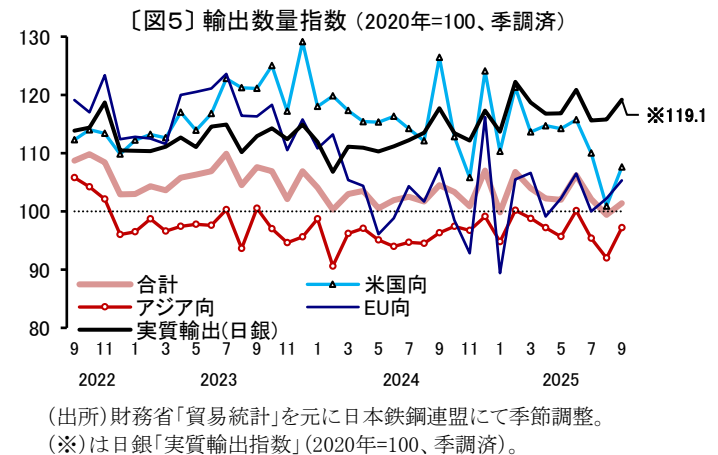
・9月の乗用車販売(除・輸入車)は前年同月比4.9%減と3ヵ月連続の減少。普通車が7ヵ月連続、小型車、軽四輪が3ヵ月連続のマイナスとなった。
 ・8月の小売業販売額は前年同月比0.9%減と42ヵ月ぶりの減少。
 ・同月の総消費動向指数(2020年基準、実質)は前年同月比1.2%増と15ヵ月連続のプラスとなった。

・8月の機械受注(船舶・電力を除く民需)は、全体では前月比(季調済。以下、同)0.9%減の8,900億円と2ヵ月連続の減少。内訳は、製造業(2.4%減)は化学工業やはん用・生産用機械等の減少により2ヵ月ぶりの減少、非製造業(6.4%減)は建設業、リース業等の減少により2ヵ月連続の減少となった。基調判断は「持ち直しの動きに足踏みがみられる」に下方修正された。



・8月の輸出数量指数(季調済)は前月比2.6%減と2ヵ月連続の低下となった。向け先別では、EU向けが上昇したものの、アジア向け、米国向けが低下したことから2ヵ月連続の低下となった。
 ・同月の実質輸出(日銀)は前月比0.3%増となった。

・8月の鉱工業生産(季調済、改定値)は、前月比(以下、同)1.5%減の100.6と2ヵ月連続で低下した。業種別にみると、電気・情報通信機械工業、金属製品工業、食料品・たばこ工業等が低下した。製造工業生産予測調査は、9月は4.1%増、10月は1.2%増と予測。基調判断は「一進一退」を維持。出荷(99.5)は同0.2%増と上昇、在庫(99.1)は同1.0%減、在庫率(109.0)は2.3ポイント増と上昇した。



2. 鉄鋼需要産業動向

－9月の四輪車販売は3ヵ月連続のマイナス－

<土木>

○9月の公共土木工事前払金保証請負金額は前年同月比6.8%増の8,740億円と2ヵ月ぶりの増加

- ・発注者別には、国の機関(18.2%増・3ヵ月連続)、地方の機関(3.0%増・2ヵ月ぶり)が増加し、全体では前年同月比6.8%増の8,740億円と2ヵ月ぶりの増加となった。

○8月の公共土木工事受注額は前年同月比5.1%減の1兆552億円と7ヵ月連続の減少

- ・道路(23.3%増)等が増加したものの、港湾空港(51.6%減)、上工業水道(30.8%減)等が減少し全体では前年同月比5.1%減の1兆552億円と7ヵ月連続の減少となった。

○8月の民間土木工事受注額は前年同月比37.5%増の3,940億円、6ヵ月連続の増加

- ・電気ガス(46.6%増)、運輸通信(36.3%増)等が増加したことから、全体では前年同月比37.5%増の3,940億円、6ヵ月連続の増加となった。

<建築>

○8月の新設住宅着工戸数は前年同月比9.8%減の6.0万戸と5ヵ月連続の減少

- ・利用関係別には、持家(10.6%減・5ヵ月連続)、貸家(8.1%減・5ヵ月連続)、分譲(8.2%減・5ヵ月連続)がいずれも減少したことから、全体では9.8%減の6.0万戸と5ヵ月連続の減少となった。
- ・季節調整済年率換算着工戸数は71.1万戸となった。

○8月の非住宅着工床面積は前年同月比15.6%減の258万㎡と3ヵ月連続の減少

- ・用途別では、鉱工業(7.5%減)、商業・サービス(31.9%減)、公務文教(19.5%減)等が減少したことから、全体では15.6%減の258万㎡と3ヵ月連続の減少となった。
- ・使途別では、店舗(21.0%減)、工場(34.6%減)、倉庫(10.3%減)がともに減少した。
- ・季節調整済年率換算着工床面積は3,154万㎡となった。

〔表1〕建設関連統計指標

(単位：億円、千戸、%)

	公共土木工事前払金保証請負金額			土木工事受注額		新設住宅着工戸数					年率換算 着工戸数
		国の機関	地 方	公 共	民 間	合 計	持 家	貸 家	分 譲	(マンション)	
2023年度	86,326	29,977	56,349	137,051	43,710	800.2	219.6	340.4	235.0	100.2	－
2024年度	86,633	29,176	57,457	140,959	48,949	816.4	223.2	357.1	229.5	105.2	－
2024年 7- 9月	22,654	5,381	17,273	38,966	9,696	203.4	58.8	91.5	51.3	21.2	787.1
10-12月	15,240	2,797	12,443	29,346	12,170	197.7	57.3	82.7	55.9	24.3	778.1
2025年 1- 3月	17,700	6,530	11,170	41,673	14,934	206.5	52.8	92.8	59.8	28.3	887.9
4- 6月	32,530	13,655	18,874	29,938	14,669	155.4	41.6	68.1	43.1	18.4	600.7
7- 9月	23,573	6,052	17,521	－	－	－	－	－	－	－	－
2025年 7月	8,700	2,316	6,384	11,630	4,281	61.4	17.7	27.4	15.9	6.0	711.6
8月	6,134	1,310	4,824	10,552	3,940	60.3	17.5	26.6	15.8	6.1	711.1
9月	8,740	2,426	6,314	－	－	－	－	－	－	－	－
2023年度	3.2	2.7	3.4	▲7.4	▲7.5	▲7.0	▲11.5	▲2.0	▲9.4	▲12.0	－
2024年度	0.4	▲2.7	2.0	2.9	12.0	2.0	1.6	4.9	▲2.3	5.0	－
2024年 7- 9月	0.6	▲2.5	1.6	11.5	▲3.4	▲2.0	▲3.9	2.5	▲8.1	▲2.8	▲2.6
10-12月	5.6	8.6	5.0	6.3	27.3	▲2.4	8.3	▲3.6	▲10.5	▲11.9	▲1.1
2025年 1- 3月	▲13.0	▲24.7	▲4.3	▲7.1	14.9	13.3	10.5	19.2	7.6	11.0	14.1
4- 6月	4.8	▲5.6	13.9	▲3.3	20.7	▲25.6	▲23.4	▲24.3	▲31.0	▲41.4	▲32.3
7- 9月	4.1	12.5	1.4	－	－	－	－	－	－	－	－
2025年 7月	7.0	12.0	5.3	▲13.0	47.0	▲9.7	▲11.1	▲13.1	▲1.7	▲1.6	9.9
8月	▲3.3	3.9	▲5.1	▲5.1	37.5	▲9.8	▲10.6	▲8.1	▲8.2	▲18.0	▲0.1
9月	6.8	18.2	3.0	－	－	－	－	－	－	－	－
4月からの累計	56,103	19,707	36,396	52,121	22,889	277.1	76.8	122.1	74.9	30.6	－
前年同期	53,693	19,850	33,843	55,461	17,928	343.6	93.8	150.5	95.9	45.0	－
増 減 量	2,410	▲143	2,552	▲3,341	4,961	▲66.6	▲17.0	▲28.4	▲21.1	▲14.5	－
前年同期比	4.5	▲0.7	7.5	▲6.0	27.7	▲19.4	▲18.1	▲18.9	▲22.0	▲32.1	－

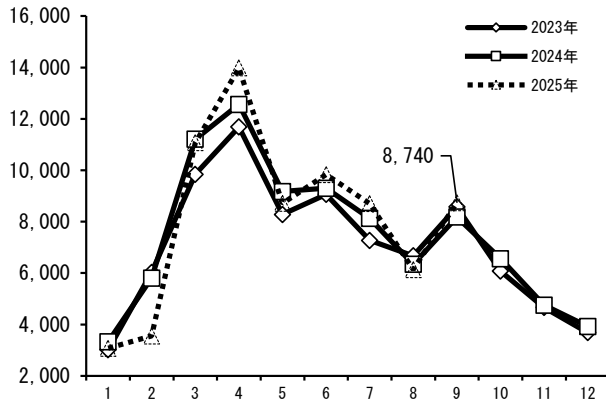
(出所) 保証事業会社協会、国土交通省

(注) 1. 土木工事受注額の公共土木は公共工事計から教育病院・住宅宿舍・庁舎その他を除いたもの。

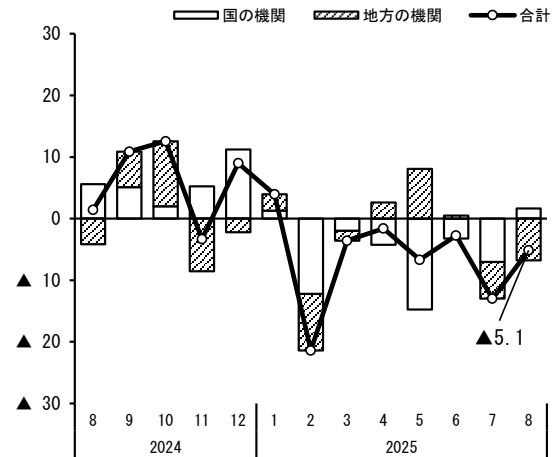
2. 年率換算着工戸数は前月(期)比増減率。

3. 土木工事受注額は、2021年4月より推計方法が変更されたため、それ以前とは接続しない。

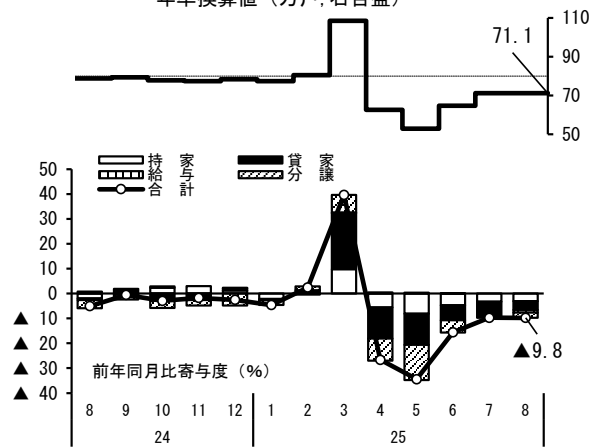
〔図7〕公共土木工事前払金保証請負金額（億円）



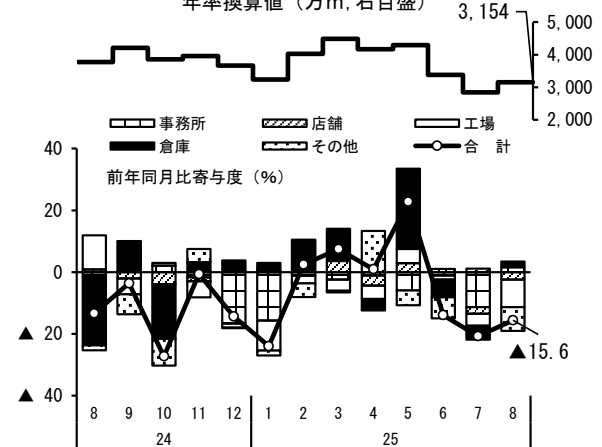
〔図8〕公共土木工事受注額（前年同月比寄与度・%）



〔図9〕新設住宅着工戸数
年率換算値（万戸、右目盛）



〔図10〕非住宅用途別着工床面積
年率換算値（万㎡、右目盛）



〔表1〕建設関連統計指標（続）

（単位：万㎡、%）

	建築着工床面積計	用途別										鋼構造建築着工床面積		
		居住用	非居住用	用途別				用途別				SRC	RC	S
				(鉱工業)	(商業・サービス)	(公益事業)	(公務文教)	(事務所)	(店舗)	(工場)	(倉庫)			
2023年度	10,831	6,552	4,279	957	1,292	1,019	805	621	363	728	1,184	153	2,260	3,834
2024年度	10,448	6,573	3,875	841	1,242	909	733	527	382	672	1,037	173	2,087	3,571
2024年 4-6月	2,727	1,695	1,032	239	350	207	195	138	114	190	239	39	583	970
7-9月	2,593	1,610	983	227	341	185	196	137	97	193	236	28	459	923
10-12月	2,557	1,612	945	204	282	236	193	120	80	159	269	61	470	856
2025年 1-3月	2,571	1,656	915	171	271	281	149	131	90	130	294	46	575	823
4-6月	2,286	1,232	1,054	230	364	244	163	112	113	181	279	19	463	930
2025年 6月	740	448	292	75	85	71	47	33	33	55	88	6	141	267
7月	757	496	261	58	86	39	62	37	27	41	53	8	129	254
8月	735	477	258	73	86	43	43	29	28	52	61	3	111	264
2023年度	▲8.8	▲8.8	▲8.8	▲12.3	▲3.5	▲7.2	▲11.8	3.4	▲15.0	▲16.8	▲7.6	▲35.5	▲8.1	▲8.7
2024年度	▲3.5	0.3	▲9.4	▲12.2	▲3.9	▲10.8	▲8.9	▲15.2	5.2	▲7.7	▲12.4	13.0	▲7.7	▲6.9
2024年 4-6月	▲4.2	▲1.8	▲7.9	▲0.4	12.8	▲29.1	▲11.6	6.9	26.0	▲3.3	▲30.1	▲27.1	▲5.5	▲0.8
7-9月	▲6.6	▲5.4	▲8.5	▲4.4	10.8	▲28.4	▲7.0	9.7	1.3	10.8	▲19.6	▲41.1	▲17.4	▲0.1
10-12月	▲9.0	▲4.4	▲15.8	▲9.7	▲22.8	▲14.6	▲7.6	▲30.4	▲20.3	▲9.6	▲18.1	88.7	▲25.2	▲14.4
2025年 1-3月	7.2	15.2	▲4.8	▲32.9	▲12.7	46.2	▲9.4	▲32.2	19.4	▲28.2	33.3	127.7	25.3	▲11.7
4-6月	▲16.2	▲27.3	2.2	▲3.9	4.3	17.7	▲16.0	▲18.4	▲0.8	▲4.7	17.0	▲51.0	▲20.6	▲4.1
2025年 6月	▲16.0	▲17.3	▲13.9	2.4	▲16.6	▲24.5	▲25.2	▲10.2	11.8	▲7.3	▲18.1	▲35.3	▲15.7	▲15.0
7月	▲13.3	▲8.7	▲20.7	▲11.5	▲29.1	▲30.6	▲15.1	▲50.3	▲20.0	▲24.1	▲22.0	59.8	▲13.7	▲21.0
8月	▲11.4	▲8.9	▲15.6	▲7.5	▲31.9	18.8	▲19.5	19.7	▲21.0	▲34.6	10.3	▲83.9	▲25.1	▲3.5
4月からの累計	3,778	2,205	1,573	360	537	326	268	178	168	273	393	30	703	1,448
前年同期	4,429	2,763	1,666	383	598	300	320	236	183	322	362	64	881	1,565
増減量	▲651	▲558	▲93	▲23	▲61	26	▲52	▲58	▲15	▲49	31	▲34	▲178	▲117
前年同期比	▲14.7	▲20.2	▲5.6	▲5.9	▲10.2	8.8	▲16.4	▲24.5	▲8.3	▲15.2	8.7	▲52.9	▲20.2	▲7.5

（注1）2025年1月から産業用建築物の用途分類における中区分が廃止されたことに伴い、用途別内訳の構成を過去に遡り変更した。

（注2）用途別の「公益事業」は、国土交通省・建築着工統計の用途分類の「電気・ガス・熱供給・水道業用建築物」と「運輸業用建築物」を合計したもの。

＜自動車＞－8月の四輪車生産は2ヵ月ぶりのプラス－

○9月の国内販売(輸入車除く)は前年同月比4.4%減の38.8万台と3ヵ月連続のマイナス

- ・9月の国内販売(輸入車除く)は、乗用車(4.9%減)は、普通車が7ヵ月連続、小型車、軽四輪が3ヵ月連続のマイナスとなったことから、全体でも3ヵ月連続の減少となった。トラック(1.9%減)は、小型車が2ヵ月ぶりでプラスとなったものの、普通車が6ヵ月連続、軽四輪が3ヵ月連続のマイナスとなり、全体では3ヵ月連続の減少となった。バス(2.9%減)は、5ヵ月連続のマイナス。四輪車計(輸入車除く)では、前年同月比4.4%減の38.8万台と3ヵ月連続のマイナスとなった。

○8月の完成車輸出は前年同月比1.3%増の29.8万台と2ヵ月ぶりのプラス

- ・8月の完成車輸出は、中近東向け(9.8%減)、米国向け(4.9%減)、オセアニア向け(15.4%減)が減少したものの、アジア向け(5.3%増)、欧州向け(19.0%増)などが増加したことで、全体では前年同月比1.3%増の29.8万台と2ヵ月ぶりのプラスとなった。
- ・9月の米国新車販売は、前年同月比6.9%増の125.8万台と3ヵ月連続のプラス。季調済・年率換算では1,639万台となった。また、9月の中国新車販売(中国自動車工業協会発表)は、前年同月比14.9%増の323万台と8ヵ月連続のプラスとなった。

○8月の四輪車生産は前年同月比0.4%増の54.3万台と2ヵ月ぶりのプラス

- ・8月の四輪車生産は、トラック(2.0%減)が2ヵ月連続で減少も、乗用車(0.4%増)が2ヵ月ぶりに増加したこともあって、全体では前年同月比0.4%増の54.3万台と2ヵ月ぶりに増加した。乗用車は、小型車が2ヵ月連続で減少したものの、普通車、軽四輪が2ヵ月ぶりに増加した。トラックは、小型車が2ヵ月ぶりにプラスだったものの、普通車が4ヵ月ぶり、軽四輪が2ヵ月連続のマイナスとなった。

〔表2〕四輪車国内販売台数

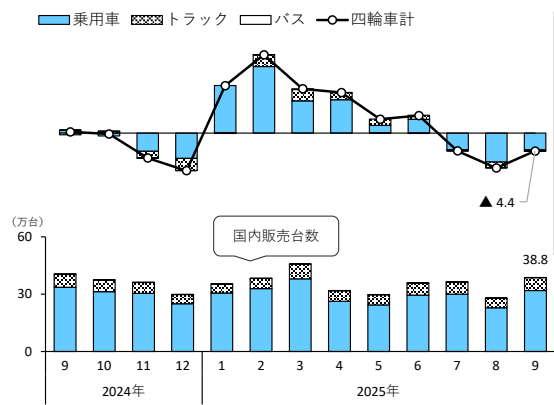
(単位：千台、%)

	四輪車計	国産車販売									輸 入	国 内 販売計
		乗用車				トラック				バ ス		
			普通車	小型車	軽四輪		普通車	小型車	軽四輪			
2023年度	4,217	3,525	1,464	801	1,260	683	129	188	366	9	311	4,529
2024年度	4,245	3,547	1,475	809	1,263	688	139	184	364	11	331	4,576
2024年 7- 9月	1,091	902	363	213	326	187	36	50	100	3	81	1,172
10-12月	1,036	868	366	192	310	166	35	40	92	2	85	1,122
2025年 1- 3月	1,195	1,016	421	230	365	176	37	50	89	4	90	1,285
4- 6月	976	802	314	189	299	171	31	48	93	2	84	1,060
7- 9月	1,031	848	333	192	323	180	34	53	93	2	89	1,120
2025年 7月	364	300	122	72	106	63	11	19	33	1	27	391
8月	279	229	86	53	89	50	10	15	25	1	22	301
9月	388	320	125	67	128	67	13	19	35	1	40	428
2023年度	3.4	5.6	21.8	▲7.1	▲1.0	▲7.0	13.5	▲6.0	▲13.0	49.7	1.2	3.3
2024年度	0.7	0.6	0.7	0.9	0.3	0.6	8.0	▲2.4	▲0.4	20.4	6.3	1.0
2024年 7- 9月	1.2	0.7	0.3	0.9	1.2	3.0	1.8	0.2	5.0	26.8	3.7	1.3
10-12月	▲5.0	▲4.4	2.1	▲8.6	▲8.8	▲8.0	15.2	▲19.9	▲9.1	▲9.6	6.3	▲4.3
2025年 1- 3月	13.7	13.7	3.4	26.2	20.1	13.3	10.1	21.6	10.5	24.3	12.5	13.6
4- 6月	5.8	5.4	▲3.4	9.1	14.0	8.0	▲3.0	9.3	11.5	▲11.1	13.4	6.4
7- 9月	▲5.6	▲6.0	▲8.2	▲9.9	▲0.8	▲3.6	▲6.0	6.4	▲7.6	▲20.7	10.5	▲4.5
2025年 7月	▲4.4	▲4.9	▲8.3	▲1.5	▲3.0	▲1.8	▲9.2	2.2	▲1.3	▲32.8	8.4	▲3.6
8月	▲8.6	▲8.7	▲12.9	▲12.4	▲1.8	▲7.8	▲3.6	▲1.8	▲12.4	▲25.7	▲4.4	▲8.3
9月	▲4.4	▲4.9	▲4.7	▲15.8	1.7	▲1.9	▲4.9	18.6	▲9.5	▲2.9	22.4	▲2.4
4月からの累計	2,006	1,651	647	381	623	351	65	101	185	4	174	2,180
前年同期	2,013	1,663	688	386	588	345	68	94	183	5	155	2,169
増 減 量	▲7	▲12	▲41	▲5	34	6	▲3	7	2	▲1	18	11
前年同期比	▲0.4	▲0.7	▲6.0	▲1.4	5.8	1.8	▲4.6	7.7	1.0	▲16.3	11.9	0.5

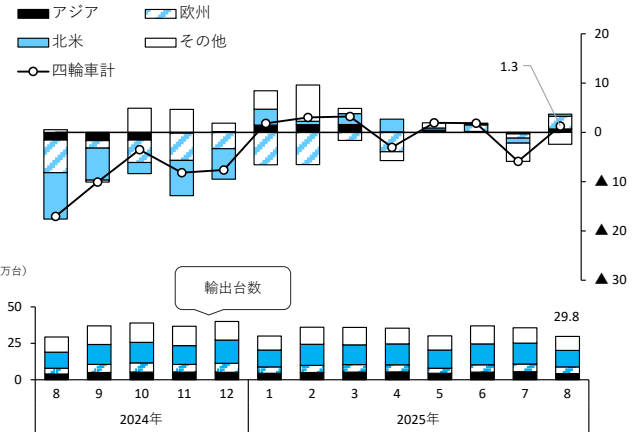
(出所) 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本自動車輸入組合

(注) 車種区分は、登録者は03年1月実績より、軽自動車は04年1月実績より、それぞれ従来のシャシーベースからナンバーベースへ変更された。

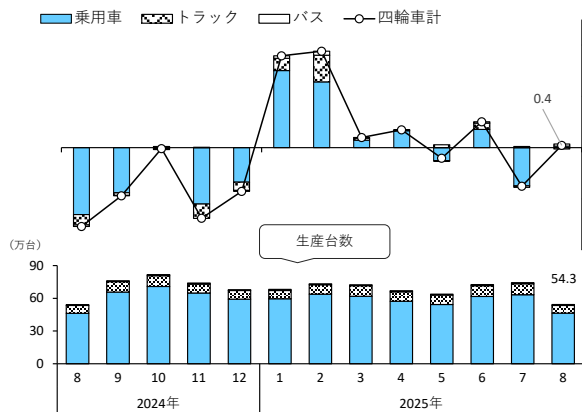
〔図11〕国産車販売台数、前年同月比寄与度(%)



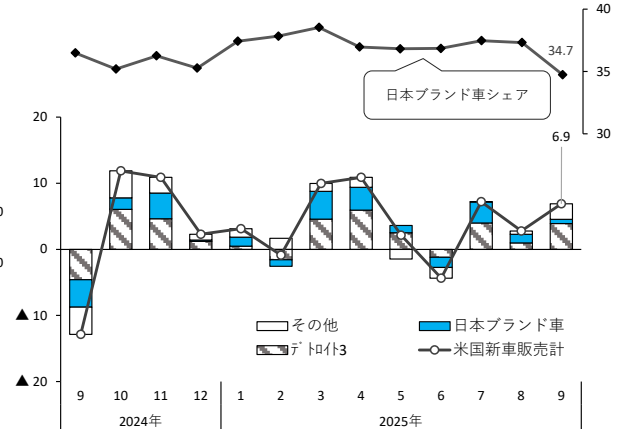
〔図12〕四輪車輸出台数、前年同月比寄与度(%)



〔図13〕四輪車生産台数、前年同月比寄与度(%)



〔図14〕米国新車販売台数、前年同月比寄与度(%)



〔表3〕四輪車仕向地別輸出・生産台数

(単位：千台、%)

	合 計	輸 出							生 産				米国新車販売台数
		アジア	中近東	欧州	(EU)	北 米	(米国)	オセアニア	四輪車計	乗用車+トラック	乗用車	トラック	
2023年度	4,462	582	467	807	578	1,745	1,501	474	8,678	8,580	7,545	1,035	15,800
2024年度	4,244	599	555	615	422	1,621	1,384	468	8,468	8,359	7,315	1,043	16,156
2024年 4～6月	1,024	150	123	143	97	400	338	117	1,989	1,962	1,705	256	4,086
7～9月	1,043	146	137	150	108	394	339	116	2,107	2,081	1,811	271	3,896
10～12月	1,156	156	158	179	118	428	373	136	2,234	2,206	1,949	257	4,235
2025年 1～3月	1,021	147	137	143	98	397	334	99	2,139	2,110	1,851	259	3,939
4～6月	1,025	151	125	134	85	412	348	104	2,033	2,003	1,734	270	4,204
2025年 6月	370	53	50	50	31	143	121	37	726	715	617	98	1,262
7月	356	55	41	52	34	143	116	35	744	732	632	100	1,388
8月	298	41	36	47	32	112	91	29	543	535	464	71	1,471
2023年度	15.5	0.9	0.6	36.3	43.2	21.3	17.0	15.9	7.1	7.1	10.7	▲13.5	11.9
2024年度	▲4.9	2.8	18.9	▲23.9	▲27.0	▲7.1	▲7.8	▲1.4	▲2.4	▲2.6	▲3.0	0.8	2.2
2024年 4～6月	▲4.2	9.9	6.7	▲23.8	▲27.5	▲1.8	▲3.9	▲4.6	▲5.2	▲5.4	▲6.4	1.3	▲0.8
7～9月	▲10.3	▲4.0	12.6	▲23.2	▲20.3	▲15.4	▲16.1	▲5.5	▲6.7	▲6.7	▲7.4	▲1.8	▲2.3
10～12月	▲6.5	▲3.9	29.3	▲23.5	▲29.8	▲13.1	▲12.5	9.4	▲7.6	▲7.7	▲6.9	▲12.9	8.0
2025年 1～3月	2.7	11.6	27.1	▲25.1	▲29.7	5.2	4.8	▲5.6	12.3	11.9	10.5	23.1	4.5
4～6月	0.1	1.1	1.8	▲6.2	▲12.3	2.9	2.8	▲11.2	2.2	2.1	1.7	5.2	2.9
2025年 6月	1.9	1.2	7.2	10.7	5.9	0.5	1.7	▲14.5	5.0	4.8	4.1	9.6	▲4.3
7月	▲5.9	▲2.1	▲11.9	▲5.9	▲11.8	▲2.5	▲8.6	▲5.2	▲7.5	▲7.8	▲8.7	▲2.3	7.2
8月	1.3	5.3	▲9.8	19.0	12.9	1.1	▲4.9	▲15.4	0.4	0.4	0.4	▲2.0	3.4
4月からの累計	1,679	248	201	233	152	667	554	168	3,320	3,270	2,829	441	7,063
前年同期	1,697	245	209	238	165	658	560	188	3,334	3,290	2,859	431	6,803
増 減 量	▲17	3	▲7	▲5	▲13	9	▲6	▲20	▲14	▲20	▲30	10	260
前年同期比	▲1.0	1.0	▲3.4	▲1.9	▲7.9	1.4	▲1.1	▲10.8	▲0.4	▲0.6	▲1.0	2.2	3.8

(出所) 日本自動車工業会、ウォード自動車情報社

(注) 四輪車生産台数の累計値は年初から最新月までの合計である。

<産業機械>

○8月の受注は前年同月比12.5%増と4ヵ月連続の増加

- ・官公需(17.3%減・3ヵ月ぶり)が低下したものの、民需(3.3%増・3ヵ月連続)、外需(24.8%増・2ヵ月連続)が増加した。外需では、産業機械(2.6%増・3ヵ月ぶり)、原動機(4.6倍・2ヵ月ぶり)、工作機械(15.1%増・6ヵ月連続)などが増加した。

○8月の生産用機械工業の生産は前年同月比5.5%減と2ヵ月連続の低下。また、汎用・業務用機械工業の生産は同0.7%減と5ヵ月ぶりの低下。

- ・生産用機械工業の生産を機種別にみると、農業用機械(12.9%増・3ヵ月連続)などが上昇したものの、建設・鉱山機械(2.6%減・19ヵ月連続)、化学機械(9.8%減・3ヵ月ぶり)、半導体製造装置(13.3%減・2ヵ月連続)等が低下したことから、全体では前年同月比5.5%減と2ヵ月連続の低下となった。
- ・汎用・業務用機械工業の生産を機種別にみると、運搬装置(1.7%増・2ヵ月ぶり)が増加したものの、ボイラ・原動機(17.5%減・2ヵ月連続)、冷凍機・温湿調整装置(3.3%減・3ヵ月ぶり)などが低下したことから、全体では前年同月比0.7%減と5ヵ月ぶりの低下となった。

<電気機械>

○8月の生産は、前年同月比3.2%減と2ヵ月連続の減少

- ・重電機は、前年同月比3.9%減と2ヵ月連続の低下となった。品目別には、開閉制御装置(0.7%減・9ヵ月ぶり)、回転電機(5.6%減・4ヵ月ぶり)、静止電機(8.5%減・18ヵ月連続)が低下した。
- ・家庭用電気機器は、民生用電機(7.4%減・3ヵ月ぶり)、民生用電子(30.9%減・9ヵ月連続)がともに低下したことから、全体では前年同月比13.5%減と10ヵ月連続の低下となった。

<造 船>9月の手持工事量は前月末比0.6%減の2,927万G/Tと3ヵ月連続の減少

- ・8月の起工量は前年同月比55.6%増の85.8万G/Tと2ヵ月連続の増加となった。
- ・9月の輸出船契約量は前年同月比2.0倍の68.7万G/Tと6ヵ月ぶりの増加となった。
- ・9月末の手持工事量は前月末比0.6%減の2,927万G/Tと3ヵ月連続の減少となった。

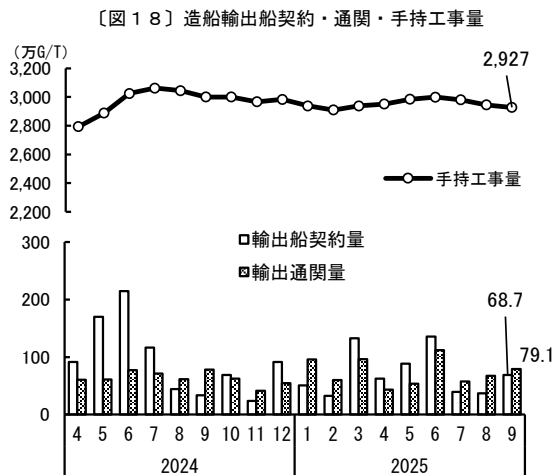
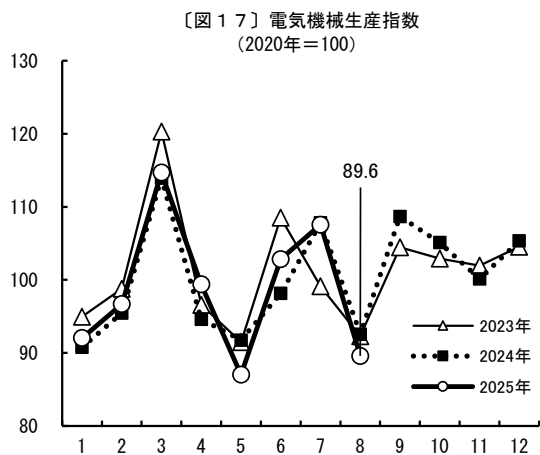
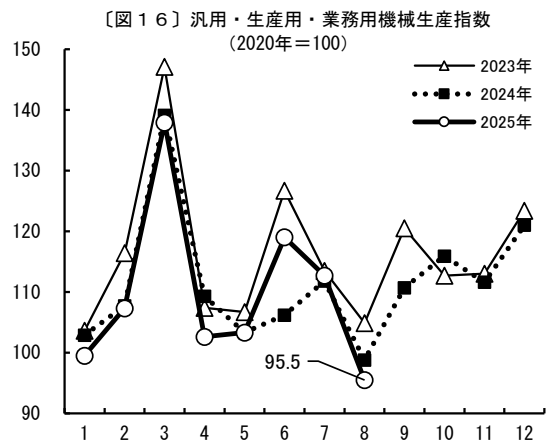
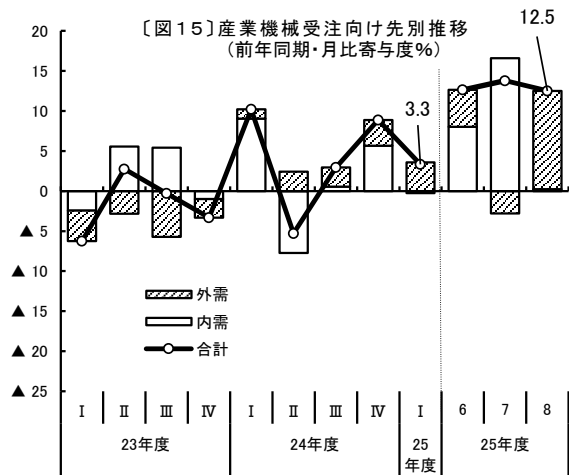
〔表4〕 産 業 機 械 活 動 水 準

(単位:億円、IIP<20年=100>、%)

	受 注 額				IIP								
	合 計	民 需	官公需	外 需	生産用 機械工業	農業用 機械	建設・鉱山 機械	化学機械	金属加工 工作機械	汎用・業務用 機械工業	ボイラ・ 原動機	運搬装置	冷凍機・温湿 調整装置
2023年度	139,087	58,829	9,175	65,946	119.5	92.2	131.1	91.3	131.8	110.0	108.6	108.8	109.4
2024年度	144,684	59,504	10,389	69,180	118.5	67.4	105.9	98.1	115.9	103.3	90.1	90.8	111.8
2024年 4- 6月	35,973	15,600	2,348	16,714	114.4	78.7	117.8	85.9	106.3	97.7	84.9	78.2	113.7
7- 9月	34,615	13,112	2,532	17,554	112.1	63.5	102.5	104.0	112.2	101.9	93.8	90.9	110.0
10-12月	34,768	14,467	1,684	17,116	124.2	60.0	103.5	104.6	121.2	107.7	95.6	92.4	115.3
2025年 1- 3月	39,328	16,325	3,825	17,797	123.4	67.3	99.7	97.8	124.0	105.9	86.1	101.6	108.2
4- 6月	37,169	15,342	2,348	18,008	114.4	76.7	103.4	104.1	106.5	101.9	83.2	84.8	113.8
2025年 6月	13,988	5,346	1,295	6,828	126.3	78.2	111.3	148.8	109.5	111.4	109.2	104.6	114.6
7月	12,267	5,254	899	5,556	115.7	84.0	115.0	95.8	117.9	109.4	87.4	73.0	124.3
8月	11,381	4,179	528	6,238	100.8	60.4	85.3	91.6	104.9	89.9	70.1	77.3	93.6
2023年度	▲1.8	3.1	9.5	▲7.2	▲9.9	▲15.0	3.5	▲11.6	▲7.7	▲3.9	▲9.4	6.9	▲2.2
2024年度	4.0	1.1	13.2	4.9	▲0.8	▲26.9	▲19.3	7.4	▲12.0	▲6.1	▲17.1	▲16.6	2.2
2024年 4- 6月	10.2	19.0	19.1	2.3	▲3.8	▲24.2	▲11.4	▲1.0	▲23.0	▲9.6	▲12.4	▲17.1	5.3
7- 9月	▲5.3	▲18.3	▲0.9	5.3	▲4.0	▲33.8	▲22.7	23.1	▲17.7	▲6.5	▲14.5	▲7.4	4.1
10-12月	2.9	1.8	▲10.1	5.0	5.6	▲25.7	▲23.5	8.9	▲9.2	▲6.3	▲23.3	▲21.7	▲0.7
2025年 1- 3月	8.9	5.6	37.8	7.0	▲1.0	▲23.7	▲19.3	▲0.2	4.1	▲1.9	▲16.7	▲18.5	0.2
4- 6月	3.3	▲1.7	0.0	7.7	0.0	▲2.6	▲12.2	21.1	0.2	4.3	▲2.0	8.4	0.1
2025年 6月	12.6	13.0	32.4	9.1	12.8	12.5	▲5.0	92.0	▲1.8	11.2	24.2	19.7	1.0
7月	13.8	30.1	131.4	▲5.2	▲1.1	13.5	▲1.3	3.9	6.6	2.8	▲10.5	▲15.3	8.4
8月	12.5	3.3	▲17.3	24.8	▲5.5	12.9	▲2.6	▲9.8	▲0.1	▲0.7	▲17.5	1.7	▲3.3
4月からの累計	60,818	24,775	3,776	29,801	111.9	74.9	102.1	99.9	108.4	101.0	81.4	80.9	111.9
前年同期	56,871	23,686	3,375	27,569	113.4	72.7	111.5	90.3	106.9	98.0	87.5	79.4	110.5
増 減 量	3,947	1,088	401	2,232	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前年同期比	6.9	4.6	11.9	8.1	▲1.3	3.0	▲8.4	10.7	1.5	3.0	▲6.9	2.0	1.2

(出所) 経済産業省、内閣府

(注) 受注額は内閣府「機械受注実績」の原動機+産業機械+工作機械。



〔表5〕電気機械、造船活動水準

(単位: IIP < 20年 = 100 > ・%, 千G/T、%)

	電気機械	I I P					電子部品	造船				
		重電機	家庭用電気機器	民生用電機	民生用電子	通信機械		起工量	竣工量	輸出船契約量	輸出通関実績	手持ち工事量
2023年度	100.2	101.8	94.5	91.1	106.4	73.9	80.1	8,544	9,533	11,699	8,877	27,629
2024年度	100.6	96.1	93.5	91.6	100.2	60.6	79.0	9,222	8,893	10,708	8,212	29,383
2024年 7-9月	103.0	93.3	90.9	86.6	105.9	63.7	84.5	2,276	2,176	1,949	2,114	30,000
10-12月	103.5	98.0	94.2	88.7	113.2	59.2	80.8	2,067	1,685	1,837	1,585	29,841
2025年 1-3月	101.2	104.3	86.4	88.2	80.3	75.6	73.9	2,453	2,858	2,156	2,525	29,383
4-6月	96.4	90.6	98.1	103.5	79.0	45.8	78.1	2,282	2,170	2,867	2,095	29,993
7-9月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,454	2,044	29,272
2025年 7月	107.5	94.7	105.4	110.6	87.3	58.4	88.8	787	826	395	578	29,806
8月	89.5	76.3	65.3	66.5	60.9	49.7	83.8	858	794	372	676	29,458
9月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	687	791	29,272
2023年度	▲3.4	▲5.4	▲3.8	▲8.4	13.1	▲15.4	1.0	▲2.7	4.8	▲12.2	5.9	11.8
2024年度	0.4	▲5.7	▲1.0	0.6	▲5.9	▲18.0	▲1.3	7.9	▲6.7	▲8.5	▲7.5	6.3
2024年 7-9月	4.4	▲6.8	9.5	13.6	▲0.8	▲3.6	▲1.8	4.8	▲4.5	▲3.4	▲1.2	▲0.8
10-12月	0.4	▲5.9	1.3	1.1	1.8	▲13.2	▲3.9	▲14.9	▲37.1	▲59.6	▲36.3	▲0.5
2025年 1-3月	1.1	1.0	▲4.7	1.0	▲21.8	▲18.5	▲0.9	27.1	9.3	▲17.3	11.5	▲1.5
4-6月	1.7	2.2	▲4.5	0.5	▲22.1	4.0	1.4	▲5.9	▲0.2	▲39.8	5.4	2.1
7-9月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲25.4	▲3.3	▲2.4
2025年 7月	▲0.2	▲0.4	▲4.1	2.2	▲24.6	▲35.1	1.4	5.6	11.0	▲66.1	▲19.2	▲0.6
8月	▲3.2	▲3.9	▲13.5	▲7.4	▲30.9	26.7	6.6	55.6	22.9	▲16.5	9.4	▲1.2
9月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	103.5	1.2	▲0.6
4月からの累計	97.2	88.6	93.0	97.5	77.0	49.1	81.4	3,927	3,789	4,321	4,140	-
前年同期	96.9	88.1	98.6	97.8	101.6	52.2	79.5	3,722	3,563	6,715	4,102	-
増減量	-	-	-	-	-	-	-	204	226	▲2,394	38	-
前年同期比	0.3	0.5	▲5.8	▲0.3	▲24.2	▲6.1	2.4	5.5	6.3	▲35.7	0.9	-

(出所) 経済産業省、国土交通省、日本船舶輸出組合

(注) 1. 電気機械工業IIPは、電子部品・デバイス工業+電気・情報通信機械工業を加重平均したもの。

2. 民生用電機IIPは、家事用機器+空調・住宅関連機器を加重平均したもの。

3. 造船起工量、竣工量は速報で主要工場ベース。

4. 手持ち工事量は前月(期)末比増減率。

3. 鋼材受注

－8月の普通鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比1.3%減の256万トンと

2ヵ月連続の減少－

○8月の普通鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比1.3%減の256万トンと2ヵ月連続の減少

- ・建設用(10.0%減)は、土木(14.8%減・13ヵ月連続)、建築(9.7%減・2ヵ月連続)、その他建設(6.5%減・2ヵ月ぶり)が減少したことから、全体では15ヵ月連続の減少となった。

※その他建設用：建築金物、建築用付属資材(配管・配線用、サッシ、シャッター等)、仮設材(足場鋼管、メタルフォーム等)など。

- ・製造業用(2.2%増)は、産機(1.9%減・2ヵ月連続)が減少したものの、造船(1.9%増、2ヵ月ぶり)、自動車(3.4%増・2ヵ月ぶり)、電機(5.8%増・3ヵ月ぶり)が増加したことから、全体では2ヵ月ぶりの増加となった。
- ・建設向けのウェイトが高い販売業者向け(0.5%増)は2ヵ月ぶりの増加となった。
- ・内需全体(1.3%減)では2ヵ月連続の減少となった。
- ・輸出向け(6.2%減)は2ヵ月連続の減少となった。

○8月の特殊鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比2.2%増の81.2万トンと2ヵ月ぶりの増加

- ・製造業用(2.7%増)は、産機(11.0%減・5ヵ月ぶり)が減少したものの、次工程(4.2%増・2ヵ月ぶり)、自動車(6.3%増・3ヵ月連続)が増加したことから、全体では3ヵ月連続の増加となった。
- ・内需全体(2.2%増)は2ヵ月ぶりの増加となった。
- ・輸出向け(3.2%増)は2ヵ月連続の増加となった。

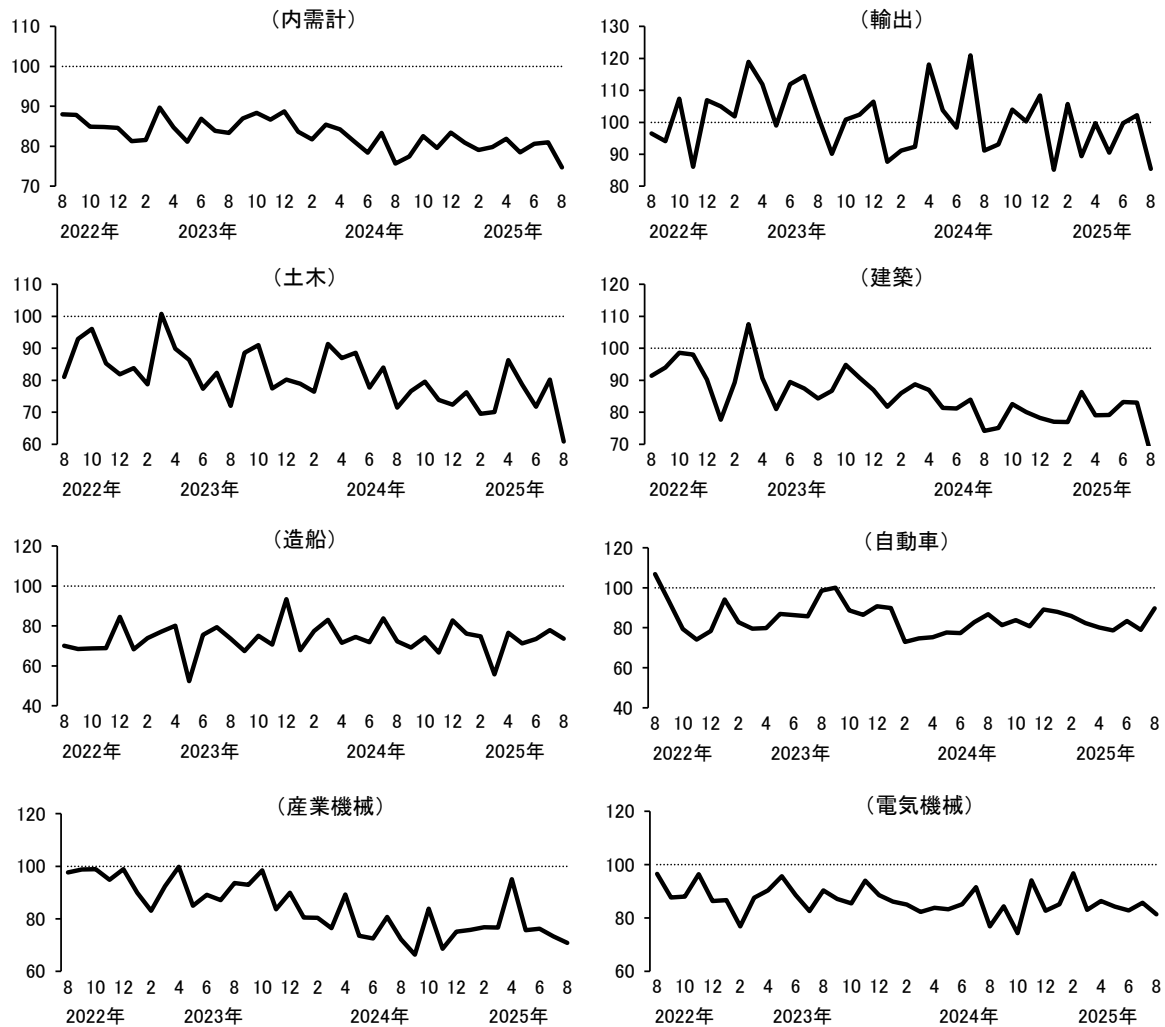
〔表6〕鋼材受注総括表

(単位：千トン、%)

	(単位：千トン、%)											
	建設計	普 通			鋼 鋼 材					販売業者	内需計	輸出
		土 木	建 築	その他建設	製造業計	造 船	自動車	産 機	電 機			
2023年度	8,757	1,764	5,164	1,829	14,946	2,888	7,234	1,242	1,313	11,246	34,949	22,023
2024年度	8,176	1,648	4,747	1,781	14,296	2,816	6,885	1,072	1,269	10,567	33,039	22,170
2024年 4－ 6月	2,129	450	1,229	450	3,461	702	1,600	277	314	2,753	8,343	5,826
7－ 9月	1,996	413	1,149	435	3,603	726	1,743	258	314	2,492	8,091	5,554
10－12月	2,034	401	1,186	447	3,655	722	1,762	268	312	2,710	8,399	5,690
2025年 1－ 3月	2,017	384	1,184	450	3,578	666	1,780	270	329	2,611	8,205	5,101
4－ 6月	2,044	421	1,189	434	3,573	713	1,684	290	315	2,628	8,245	5,277
2025年 6月	683	128	410	145	1,196	237	580	90	103	880	2,759	1,815
7月	703	143	409	152	1,179	251	548	86	107	889	2,771	1,861
8月	568	108	330	130	1,223	237	623	83	101	765	2,556	1,555
2023年度	▲7.5	▲6.5	▲8.8	▲4.4	1.4	1.9	6.6	▲10.6	▲1.9	1.3	▲1.0	1.1
2024年度	▲6.6	▲6.6	▲8.1	▲2.6	▲4.3	▲2.5	▲4.8	▲13.7	▲3.3	▲6.0	▲5.5	0.7
2024年 4－ 6月	▲3.1	▲0.1	▲4.5	▲2.1	▲4.8	4.8	▲9.0	▲14.0	▲8.2	▲2.2	▲3.5	▲0.8
7－ 9月	▲7.0	▲4.5	▲9.8	▲1.5	▲7.8	2.2	▲11.8	▲19.8	▲2.8	▲5.8	▲7.0	▲0.4
10－12月	▲9.8	▲9.2	▲11.7	▲5.1	▲5.1	▲6.4	▲4.7	▲16.3	▲6.3	▲7.1	▲6.9	1.0
2025年 1－ 3月	▲6.6	▲12.5	▲6.3	▲1.7	0.8	▲9.5	7.9	▲3.4	4.5	▲9.0	▲4.4	3.4
4－ 6月	▲4.0	▲6.6	▲3.2	▲3.5	3.2	1.5	5.2	4.9	0.5	▲4.6	▲1.2	▲9.4
2025年 6月	▲0.9	▲7.7	2.6	▲3.9	4.8	2.2	7.9	5.1	▲2.8	3.4	2.9	1.5
7月	▲1.5	▲4.6	▲1.1	0.3	▲5.0	▲7.0	▲4.7	▲9.1	▲6.4	▲0.9	▲2.8	▲15.5
8月	▲10.0	▲14.8	▲9.7	▲6.5	2.2	1.9	3.4	▲1.9	5.8	0.5	▲1.3	▲6.2
4月からの累計	3,315	671	1,928	715	5,975	1,202	2,855	460	523	4,283	13,573	8,693
前年同期	3,474	727	2,007	740	5,899	1,205	2,778	457	523	4,412	13,784	9,686
増 減 量	▲159	▲55	▲79	▲24	76	▲4	77	3	▲*	▲129	▲212	▲993
前年同期比	▲4.6	▲7.6	▲4.0	▲3.3	1.3	▲0.3	2.8	0.8	0.0	▲2.9	▲1.5	▲10.3

(出所) 日本鉄鋼連盟

〔図 1 9〕 普通鋼鋼材受注推移（季節調整済指数、2019 年＝100）



〔表 6〕 鋼 材 受 注 総 括 表 （ 続 ）

	特 殊 鋼 鋼 材							(単位：千トン、%)	
	製造業計	鋼 材			販売業者	内需計	輸出	鋼 材 合 計	
		産 機	自動車	次工程				内需計	輸出計
2023年度	9,163	1,245	4,274	3,234	795	10,247	3,997	45,197	26,021
2024年度	8,772	1,201	3,997	3,120	810	9,873	3,829	42,912	26,000
2024年 4- 6月	2,180	302	984	783	211	2,465	966	10,808	6,792
7- 9月	2,206	313	1,000	778	203	2,484	966	10,574	6,520
10-12月	2,271	294	1,050	812	205	2,549	975	10,949	6,664
2025年 1- 3月	2,115	292	963	748	191	2,375	923	10,581	6,024
4- 6月	2,212	322	1,002	778	199	2,481	956	10,727	6,232
2025年 6月	773	106	351	278	70	867	310	3,626	2,125
7月	766	108	351	269	66	861	344	3,632	2,204
8月	727	90	345	255	65	812	301	3,368	1,856
2023年度	2.0	▲13.2	11.9	▲1.1	▲11.3	0.7	▲8.1	▲0.6	▲0.4
2024年度	▲4.3	▲3.5	▲6.5	▲3.5	1.9	▲3.7	▲4.2	▲5.1	▲0.1
2024年 4- 6月	▲4.3	▲8.3	▲4.2	▲4.3	2.4	▲3.4	▲3.9	▲3.5	▲1.3
7- 9月	▲8.1	▲2.0	▲13.3	▲5.9	10.1	▲6.5	▲8.8	▲6.9	▲1.8
10-12月	▲2.7	▲2.7	▲5.7	▲0.9	3.9	▲2.3	▲1.2	▲5.9	0.6
2025年 1- 3月	▲1.6	▲0.6	▲1.7	▲3.0	▲8.0	▲2.3	▲2.6	▲3.9	2.4
4- 6月	1.4	6.5	1.8	▲0.5	▲5.4	0.7	▲1.0	▲0.8	▲8.2
2025年 6月	3.5	1.8	3.5	4.2	0.1	3.0	▲6.1	2.9	0.3
7月	0.4	1.5	2.3	▲1.8	▲9.4	▲0.5	1.7	▲2.3	▲13.2
8月	2.7	▲11.0	6.3	4.2	5.0	2.2	3.2	▲0.4	▲4.8
4月からの累計	3,704	520	1,698	1,303	331	4,154	1,600	17,726	10,292
前年同期	3,650	510	1,651	1,302	346	4,124	1,595	17,908	11,280
増 減 量	54	10	46	1	▲15	30	5	▲182	▲988
前年同期比	1.5	2.0	2.8	0.1	▲4.4	0.7	0.3	▲1.0	▲8.8

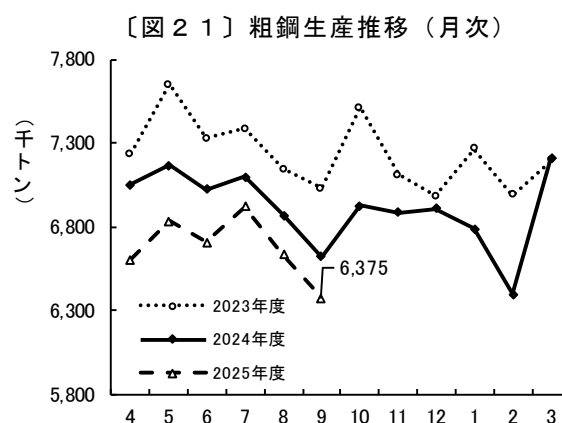
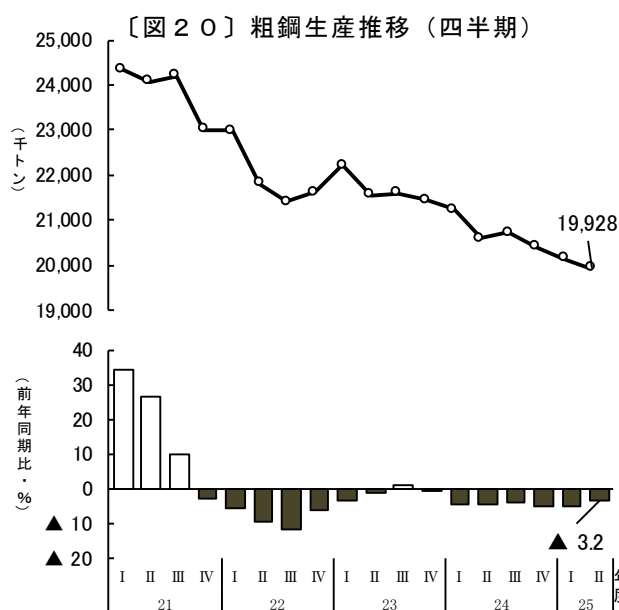
4. 鉄鋼需給(生産・出荷・在庫)

－9月の粗鋼生産(速報)は前年同月比3.7%減の638万トンと

6ヵ月連続の減少－

○粗鋼生産・普通鋼鋼材生産、普通鋼鋼材出荷・在庫動向

- ・ 9月の粗鋼生産(速報)は前年同月比3.7%減の638万トンと6ヵ月連続の減少となった。
- ・ 9月の普通鋼鋼材生産(速報)は、前年同月比5.4%減の437万トンと9ヵ月連続の減少となった。
- ・ 8月の普通鋼鋼材国内向け出荷は、前年同月比2.6%増の244万トンと7ヵ月ぶりの増加となった。輸出向け出荷は同2.9%増の185万トンと6ヵ月ぶりの増加となった。
- ・ 8月末の普通鋼鋼材国内向け在庫は、前月末比20.8万トン増の513万トンとなった。なお、在庫率は前月末比47.8ポイント上昇の210.8%となった。



(万トン)	粗鋼		
	需要量見通し	生産計画	実績
2025年4月～6月	2,020	2,033	2,015
2025年7月～9月	2,011	2,062	1,993
2025年10月～12月	2,023		

〔表7〕鉄鋼需給総括表

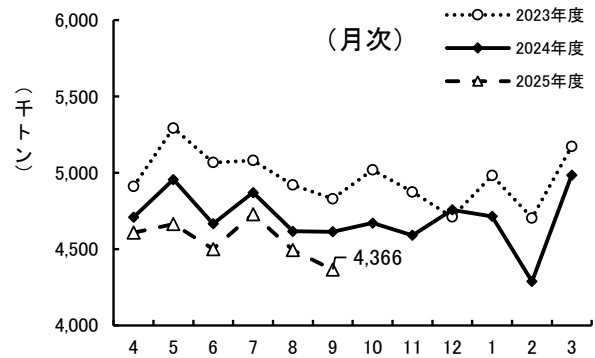
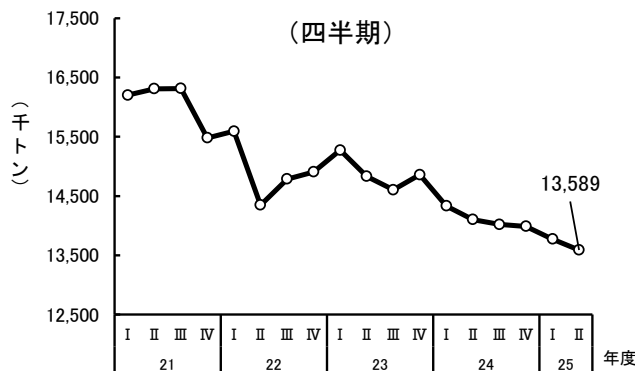
(単位:千トン、%)

	合計	粗鋼生産		鋼材生産		普通鋼鋼材出荷			普通鋼鋼材在庫		
		転炉鋼	電炉鋼	普通鋼	特殊鋼	計	国内	輸出	計	国内	在庫率
2023年度	86,828	63,849	22,979	59,566	15,084	59,423	36,713	22,710	6,544	5,455	170.0
2024年度	82,954	61,368	21,586	56,441	14,348	56,854	34,921	21,932	6,131	4,981	162.4
2024年 7～9月	20,591	15,326	5,265	14,102	3,651	14,176	8,387	5,788	6,449	5,323	190.4
10～12月	20,720	15,410	5,310	14,020	3,601	14,423	8,851	5,573	6,046	4,979	168.8
2025年 1～3月	20,396	15,105	5,291	13,988	3,553	13,902	8,654	5,248	6,131	4,981	172.7
4～6月	20,148	14,726	5,422	13,773	3,529	13,644	8,555	5,089	6,261	5,123	179.6
P 7～9月	19,928	15,048	4,880	13,591	—	—	—	—	—	—	—
2025年 7月	6,918	5,200	1,719	4,731	1,273	4,841	3,021	1,820	6,151	4,926	163.0
8月	6,635	5,114	1,521	4,494	1,140	4,288	2,436	1,852	6,357	5,134	210.8
P 9月	6,375	4,735	1,640	4,366	—	—	—	—	—	—	—
2023年度	▲1.2	▲0.7	▲2.3	▲0.1	▲1.6	▲1.1	▲3.5	3.2	143	68	—
2024年度	▲4.5	▲3.9	▲6.1	▲5.2	▲4.9	▲4.3	▲4.9	▲3.4	▲413	▲475	—
2024年 7～9月	▲4.5	▲5.8	▲0.6	▲4.9	▲5.9	▲5.9	▲8.2	▲2.2	▲74	15	—
10～12月	▲4.1	▲1.8	▲10.2	▲4.0	▲5.6	▲1.7	▲5.2	4.4	▲403	▲345	—
2025年 1～3月	▲4.9	▲3.8	▲8.1	▲5.9	▲4.1	▲3.4	▲3.3	▲3.6	86	2	—
4～6月	▲5.2	▲5.2	▲5.2	▲3.9	▲0.4	▲4.9	▲5.2	▲4.4	130	142	—
7～9月	▲3.2	▲1.8	▲7.3	▲3.6	—	—	—	—	—	—	—
2025年 7月	▲2.5	▲0.5	▲8.2	▲2.9	0.6	▲5.7	▲2.5	▲10.4	▲110	▲197	—
8月	▲3.4	▲3.6	▲2.7	▲2.7	1.9	2.6	2.4	2.9	206	208	—
9月	▲3.7	▲1.2	▲10.3	▲5.4	—	—	—	—	—	—	—
4月からの累計	40,076	29,774	10,302	27,364	5,942	22,773	14,012	8,761	—	—	—
前年同期	41,838	30,853	10,985	28,433	5,927	23,663	14,508	9,155	—	—	—
増減量	▲1,761	▲1,078	▲683	▲1,069	15	▲890	▲496	▲394	—	—	—
前年同期比	▲4.2	▲3.5	▲6.2	▲3.8	0.3	▲3.8	▲3.4	▲4.3	—	—	—

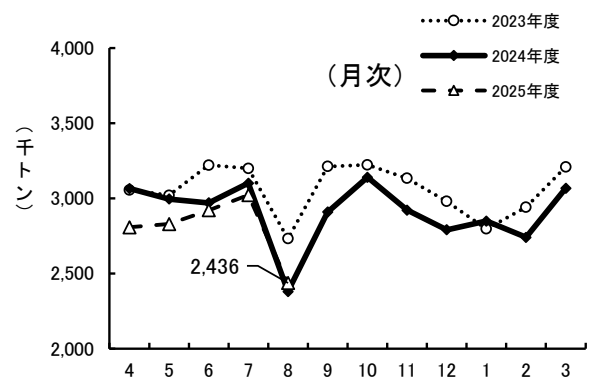
(出所) 経済産業省、日本鉄鋼連盟 (注) 在庫は前月(期)末比増減量

〔図22〕 普通鋼鋼材需給

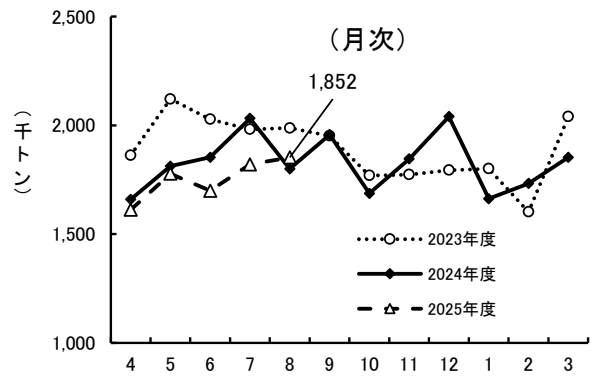
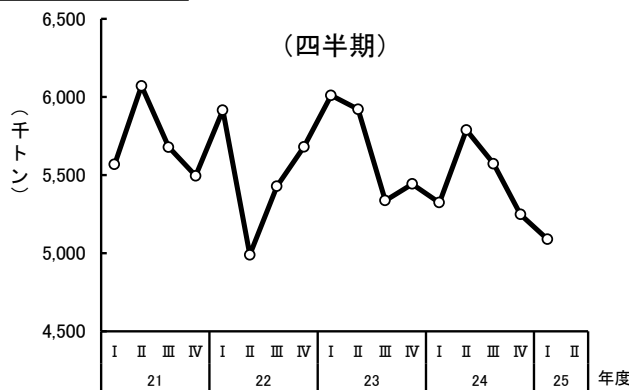
生産



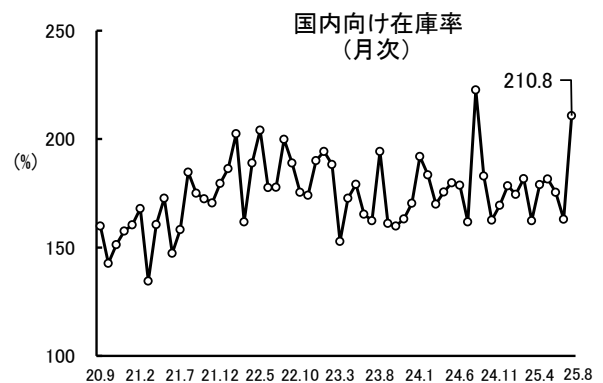
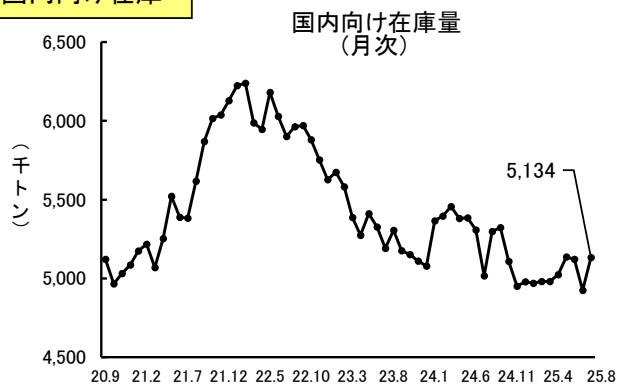
国内向け出荷



輸出向け出荷



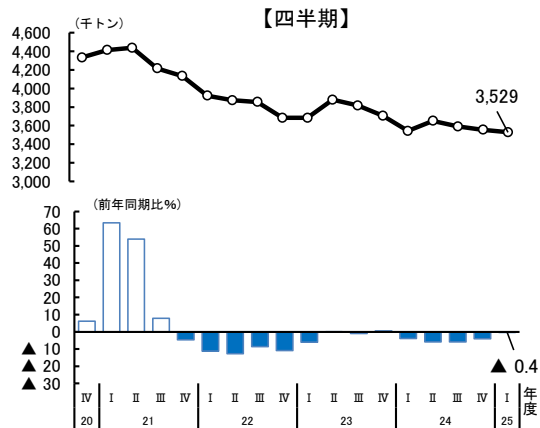
国内向け在庫



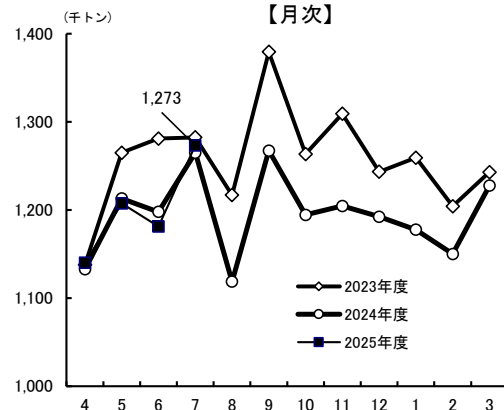
○生産、出荷、在庫動向

- ・ 7月の特殊鋼鋼材生産は、前年同月比0.6%増の127万トンと3ヵ月ぶりの増加となった。
- ・ 鋼種別には、高抗張力鋼(同2.8%減)が減少したものの、工具鋼(同3.3%増)、機械構造用炭素鋼(同0.8%増)、構造用合金鋼(同3.8%増)、ばね鋼(同3.2%増)、ステンレス鋼(同2.6%増)が増加した。
- ・ 7月の特殊鋼鋼材出荷は、国内向け(同2.8%減、89万トン・2ヵ月ぶり)、輸出向け(同16.6%減、30万トン・2ヵ月連続)がいずれも減少し、合計(同6.7%減、118万トン)では2ヵ月ぶりの減少となった。
- ・ 7月末の特殊鋼鋼材在庫は、前月末比2.5万トン増の161万トンとなった。なお、在庫率は4.3ポイント上昇し136.3%となった。

〔図23〕特殊鋼鋼材生産推移



〔図24〕特殊鋼鋼材生産推移



〔表8〕特殊鋼鋼材需給表

(単位：千トン、%)												
	生 産	出 荷			在 庫		鋼 種 別 生 産					
		計	国 内	輸 出		在庫率	工具鋼	S C	A L	ばね鋼	ステンレス	高抗張力鋼
2023年度	15,084	14,684	10,606	4,078	1,732	135.4	166	3,894	3,176	304	1,823	4,187
2024年度	14,348	14,010	10,173	3,837	1,636	137.2	195	3,602	3,015	284	1,855	3,915
2024年 4－ 6月	3,543	3,442	2,509	933	1,723	150.2	53	890	734	72	463	973
7－ 9月	3,651	3,531	2,518	1,013	1,739	147.8	47	925	773	73	467	984
10－12月	3,601	3,603	2,636	967	1,647	137.1	46	907	750	73	467	981
2025年 1－ 3月	3,553	3,435	2,511	924	1,636	142.9	49	880	758	66	458	977
4－ 6月	3,529	3,474	2,551	923	1,586	137.0	41	873	777	76	460	919
2025年 5月	1,207	1,149	841	308	1,631	141.9	12	291	263	25	171	321
6月	1,181	1,202	890	312	1,586	132.0	12	287	259	26	157	305
7月	1,273	1,182	885	297	1,611	136.3	17	316	275	25	157	348
2023年度	▲1.6	▲3.8	▲2.6	▲6.9	5	－	6.7	▲2.2	▲1.7	▲2.6	▲10.7	5.8
2024年度	▲4.9	▲4.6	▲4.1	▲5.9	96	－	17.7	▲7.5	▲5.1	▲6.4	1.7	▲6.5
2024年 4－ 6月	▲3.8	▲4.2	▲4.5	▲3.2	9	－	54.0	▲5.7	▲9.7	▲6.5	0.4	▲0.1
7－ 9月	▲5.9	▲5.5	▲6.6	▲2.6	16	－	62.5	▲6.9	▲6.1	▲3.2	0.5	▲10.4
10－12月	▲5.6	▲4.6	▲3.4	▲7.5	92	－	▲15.8	▲11.3	▲6.6	▲8.0	3.7	▲4.8
2025年 1－ 3月	▲4.1	▲4.1	▲1.6	▲10.2	11	－	2.0	▲5.8	2.9	▲8.0	2.4	▲9.9
4－ 6月	▲0.4	0.9	1.7	▲1.1	50	－	▲23.6	▲1.9	5.9	6.5	▲0.6	▲5.5
2025年 5月	▲0.5	▲0.0	▲1.2	3.3	20	－	▲19.4	▲9.0	1.3	3.8	5.4	3.7
6月	▲1.4	2.5	4.6	▲3.0	44	－	▲32.4	▲1.3	4.0	7.4	4.5	▲11.6
7月	0.6	▲6.7	▲2.8	▲16.6	25	－	3.3	0.8	3.8	3.2	2.6	▲2.8
4月からの累計	4,802	4,656	3,436	1,220	－	－	58	1,189	1,052	101	617	1,267
前年同期	4,808	4,708	3,419	1,289	－	－	70	1,204	999	96	616	1,331
増 減 量	▲7	▲52	17	▲70	－	－	▲12	▲14	53	5	1	▲64
前年同期比	▲0.1	▲1.1	0.5	▲5.4	－	－	▲17.2	▲1.2	5.3	5.7	0.2	▲4.8

(出所) 経済産業省、日本鉄鋼連盟

(注) 1. 在庫は前月(期)末比増減。

2. 生産は最終鋼材生産、出荷・メーカー在庫は外販用鋼材販売在庫調査、在庫はメーカー及び市中在庫合計。

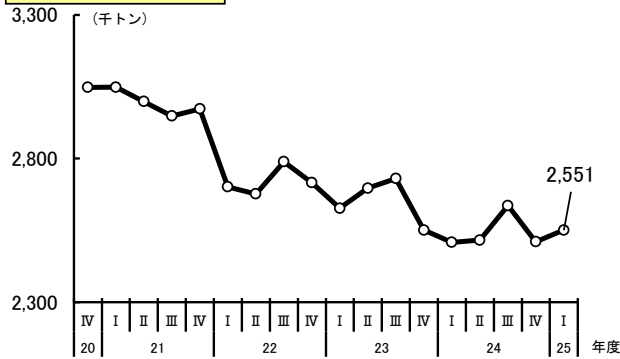
3. S Cは機械構造用炭素鋼、A Lは構造用合金鋼。

4. 生産については、2020年1月より、経済産業省の特殊鋼生産統計(最終鋼材)において鋼管が対象外とされたため、本表では業界自主統計より特殊鋼鋼管生産を加算して最終鋼材生産を算出している。

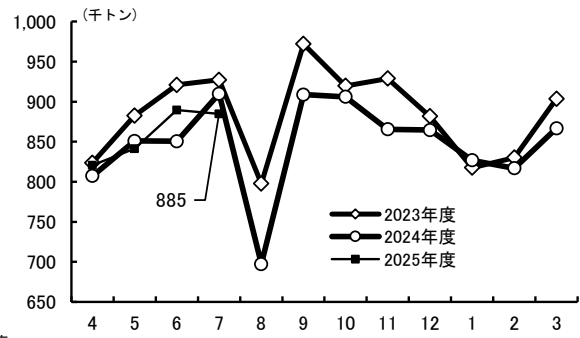
〔図 2 5〕 特殊鋼鋼材需給

国内向け出荷

【四半期】

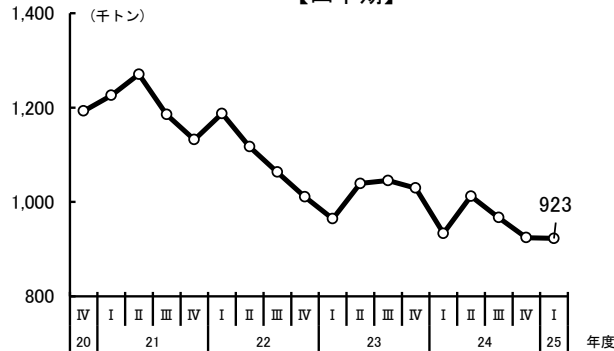


【月次】

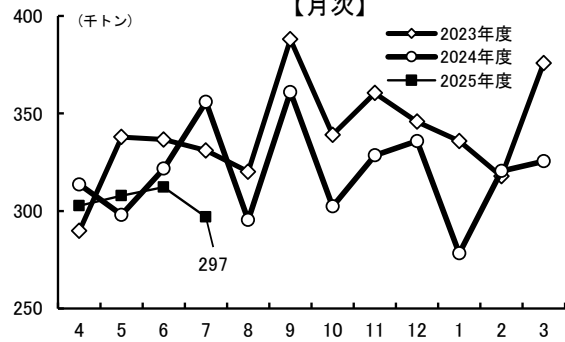


輸出向け出荷

【四半期】

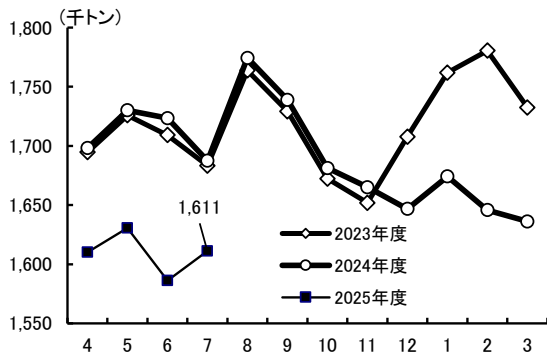


【月次】

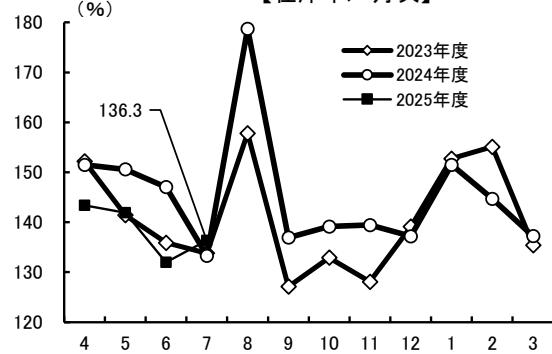


鋼材在庫

【在庫量／月次】

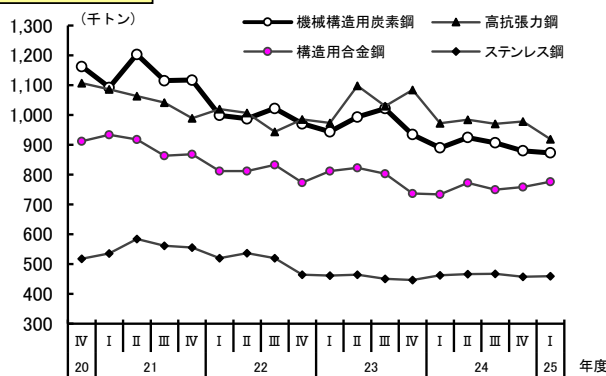


【在庫率／月次】

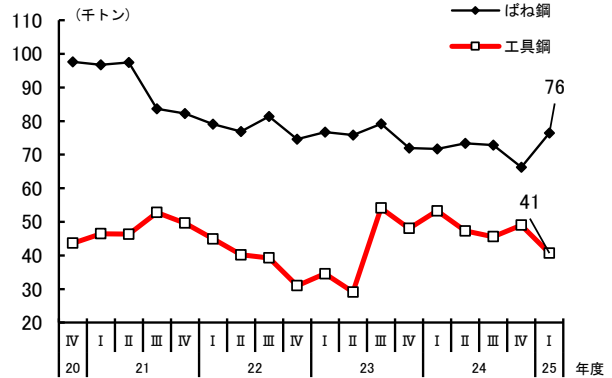


鋼種別生産

【四半期】



【四半期】

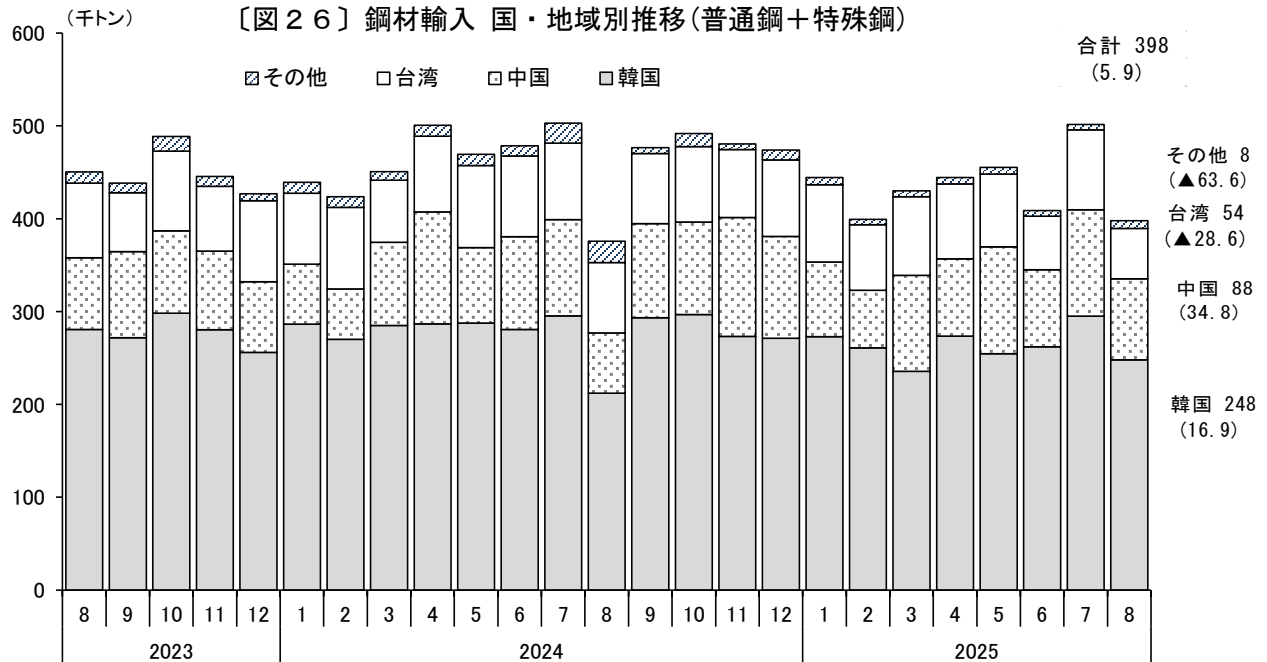


５．鋼材輸入、鋼材流通

－８月の鋼材輸入は、前年同月比 5.9%増の 40 万トンと 7 ヶ月ぶりの増加－

○ ８月の鋼材輸入の動向

- ・ ８月の鋼材輸入(普通鋼＋特殊鋼)は、前年同月比 5.9%増の 40 万トンと 7 ヶ月ぶりの増加となった。
- ・ 国別では、台湾(28.6%減・2 ヶ月ぶり)が減少したものの、中国(34.8%増・2 ヶ月連続)、韓国(16.9%増・8 ヶ月ぶり)などが増加した。



(注) 棒グラフ上の数値は、普通鋼と特殊鋼の輸入量計。() は前年同月比。

〔表 9〕普通鋼鋼材輸入

(単位:千トン、%)

	鋼材輸入 合計 (普通鋼+特殊鋼)	普通鋼鋼材輸入							国 別			
		合 計	線 材	厚 中 板	熱 延 薄 板 類	冷 延 薄 板 類	垂 鉛 め っ き 鋼 板	その他	韓 国	台 湾	中 国	その他
2023年度	5,230	4,770	248	435	1,459	917	1,240	472	3,016	863	786	105
2024年度	5,524	5,002	241	511	1,519	908	1,274	549	3,046	888	973	95
2024年 4- 6月	1,449	1,317	72	132	405	260	318	131	797	236	257	26
7- 9月	1,355	1,232	67	124	368	222	324	128	748	217	226	41
10-12月	1,446	1,304	59	150	378	233	329	155	782	218	286	18
2025年 1- 3月	1,274	1,148	43	105	368	193	303	136	719	217	203	10
4- 6月	1,309	1,180	53	136	349	204	296	142	737	200	232	11
2025年 6月	409	363	15	40	106	60	95	48	242	52	66	4
7月	502	459	21	55	131	88	110	53	277	79	101	3
8月	398	359	16	36	106	58	94	49	234	50	72	3
2023年度	9.0	10.6	▲18.3	11.9	4.4	12.7	25.1	12.3	12.9	3.3	13.5	▲7.1
2024年度	5.6	4.9	▲2.9	17.6	4.2	▲1.0	2.7	16.3	1.0	2.9	23.8	▲9.4
2024年 4- 6月	16.5	16.5	18.9	22.7	12.8	20.0	17.3	12.5	13.1	8.0	42.5	▲1.1
7- 9月	3.4	3.5	▲9.9	17.6	2.3	0.2	5.6	4.0	0.8	6.6	4.5	48.6
10-12月	6.3	4.1	1.4	41.0	▲1.5	▲0.8	▲5.9	29.3	▲0.4	▲3.9	33.4	▲30.3
2025年 1- 3月	▲3.0	▲4.0	▲22.1	▲8.6	3.4	▲20.9	▲3.0	19.6	▲8.3	1.2	16.7	▲61.2
4- 6月	▲9.7	▲10.4	▲26.1	2.8	▲13.7	▲21.3	▲6.9	8.3	▲7.6	▲15.5	▲9.8	▲57.2
2025年 6月	▲14.6	▲16.5	▲32.7	▲20.8	▲24.3	▲26.3	▲3.5	11.2	▲7.7	▲35.9	▲21.7	▲54.2
7月	▲0.3	▲0.6	▲16.9	20.7	▲6.9	16.3	▲12.1	8.8	0.1	1.4	12.2	▲84.6
8月	5.9	6.9	▲24.4	▲2.3	17.2	▲8.8	6.9	36.7	18.9	▲27.7	42.1	▲83.3
4月からの累計	2,208	1,998	90	227	587	351	500	244	1,248	328	405	17
前年同期	2,328	2,115	119	214	636	400	531	216	1,271	383	398	64
増 減 量	▲120	▲117	▲28	12	▲50	▲49	▲31	28	▲23	▲54	7	▲47
前年同期比	▲5.1	▲5.5	▲23.8	5.8	▲7.8	▲12.2	▲5.9	13.2	▲1.8	▲14.2	1.8	▲72.9

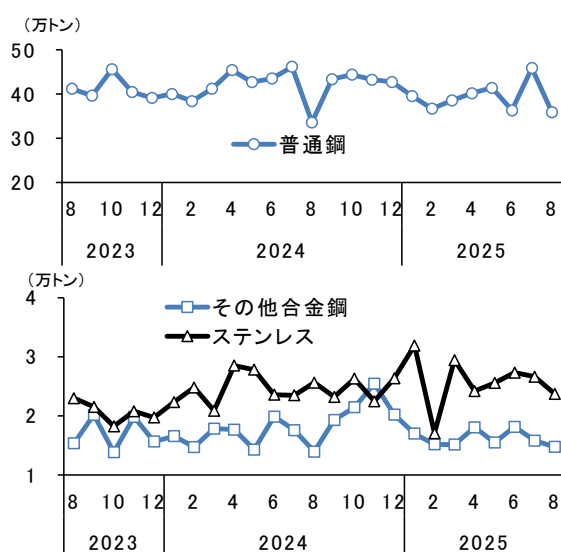
(出所) 財務省貿易統計

- ・ 鋼種別では、普通鋼(6.9%増)が8ヵ月ぶりの増加、特殊鋼(2.8%減)が3ヵ月ぶりの減少となった。
- ・ 普通鋼は、線材(24.4%減)、厚中板(2.3%減)、冷延薄板類(8.8%減)が減少したものの、熱延薄板類(17.2%増)、亜鉛めっき鋼板(6.9%増)が増加した。
- ・ 特殊鋼は、その他合金鋼(5.8%増)が増加したものの、ステンレス鋼(7.4%減)が減少した。

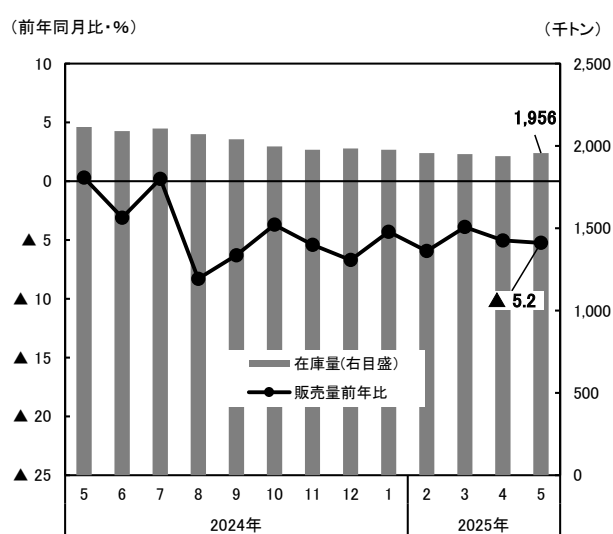
〇6月の鋼材流通の動向

- ・ 市中販売は、前年同月比3.9%減の201万トンと、11ヵ月連続の減少となった。
- ・ 市中在庫(自社所有分)は、前月末比で1.0万トン減少の195万トンと6ヵ月ぶりの減少となった。

〔図27〕 鋼材輸入鋼種別推移



〔図28〕 市中鋼材数量調査の推移



〔表10〕 特殊鋼鋼材輸入

(単位:千トン、%)

	特殊鋼鋼材輸入									
	合 計	ステンレス	その他合金鋼	線材			国 別			
				線材	鋼板	その他	韓 国	台 湾	中 国	その他
2023年度	459	254	205	55	13	137	224	66	136	34
2024年度	523	306	217	63	23	132	222	79	182	41
2024年 4- 6月	132	80	52	14	5	33	58	21	45	8
7- 9月	123	72	51	14	6	31	53	17	43	10
10-12月	142	75	67	19	8	40	60	19	51	12
2025年 1- 3月	126	78	47	16	4	28	51	22	42	10
4- 6月	129	77	52	13	2	36	53	17	49	9
2025年 6月	45	27	18	5	1	13	20	6	17	3
7月	42	27	16	4	1	11	18	8	14	3
8月	38	24	15	3	1	11	14	4	15	5
2023年度	▲4.9	▲8.7	0.4	▲3.8	▲22.1	5.2	22.7	▲12.3	▲24.0	▲27.1
2024年度	13.8	20.2	5.9	14.8	72.8	▲4.0	▲0.8	19.3	33.3	21.1
2024年 4- 6月	16.3	31.2	▲1.0	▲14.7	44.6	0.6	12.2	25.3	25.5	▲11.6
7- 9月	1.8	8.2	▲6.1	▲9.8	14.5	7.5	▲17.2	2.3	37.9	10.4
10-12月	31.7	27.9	36.1	62.4	199.2	14.8	19.9	20.5	46.2	67.1
2025年 1- 3月	7.3	15.3	▲3.7	41.8	102.7	▲23.3	▲11.9	28.6	24.0	29.2
4- 6月	▲2.3	▲3.5	▲0.3	▲1.4	▲54.9	8.7	▲7.7	▲17.3	10.0	6.7
2025年 6月	4.6	15.8	▲8.8	17.4	▲83.8	5.7	8.6	▲4.3	9.2	▲22.8
7月	3.3	13.4	▲10.1	▲34.9	▲20.5	7.4	▲3.2	47.7	0.2	▲14.4
8月	▲2.8	▲7.4	5.8	▲19.6	▲33.4	19.7	▲8.9	▲37.8	8.2	49.3
4月からの累計	210	127	82	20	4	58	86	29	78	17
前年同期	212	129	83	23	8	52	92	33	73	15
増 減 量	▲3	▲2	▲1	▲3	▲4	5	▲6	▲4	6	2
前年同期比	▲1.3	▲1.2	▲1.4	▲13.3	▲46.1	10.5	▲7.0	▲11.4	7.8	11.5

(出所) 財務省貿易統計

〔表11〕

鋼材流通動向

市中鋼材数量調査	
販売量	在庫量
25,356	2,075
24,339	1,950
6,251	2,122
6,040	2,041
6,133	1,985
5,915	1,950
5,956	1,946
2,009	1,946
-	-
-	-
▲1.2	▲43
▲4.0	▲125
▲1.3	47
▲4.7	▲81
▲5.3	▲56
▲4.7	▲35
▲4.7	▲4
▲3.9	▲10
-	-
-	-
5,956	-
8,404	-
▲400	-
▲4.8	-

(出所) 日本鉄鋼連盟

(注) 在庫は前月(期)末比

6. 鉄鋼輸出

—9月の全鉄鋼輸出(速報)は、前年同月比4.9%減の250万トンと6ヵ月連続の減少—

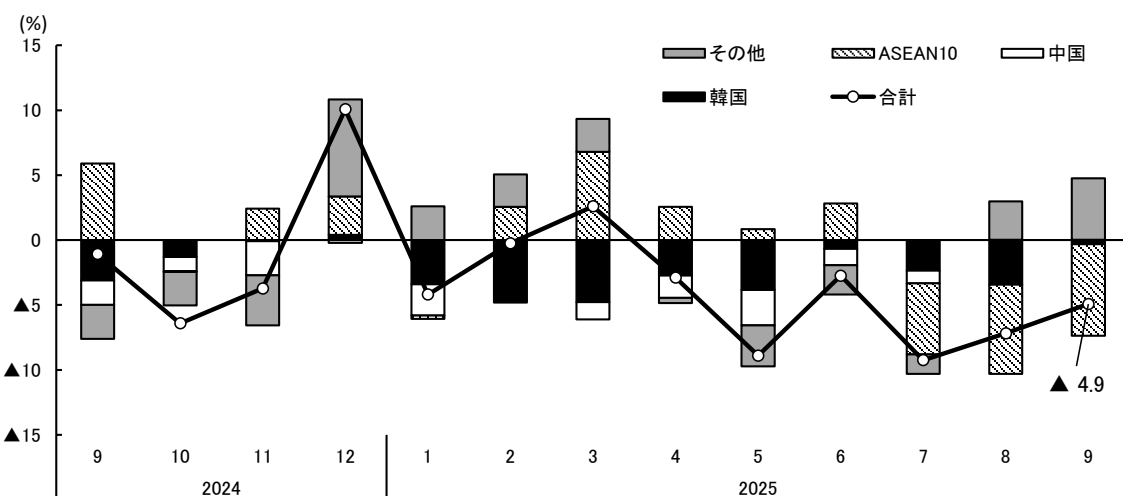
○ 9月の全鉄鋼輸出(速報)は、前年同月比4.9%減の250万トンと6ヵ月連続の減少

- ・ 仕向け先別にみると、中国向け(0.3%増・2ヵ月連続)が増加したものの、韓国向け(2.4%減・9ヵ月連続)、ASEAN向け(19.2%減・3ヵ月連続)などが減少した。
- ・ 9月の輸出平均単価は、全鉄鋼ベースで966ドルと前月比で13ヵ月連続の低下となった。

○ 8月の普通鋼鋼材輸出は、前年同月比6.6%減の174万トンと5ヵ月連続の減少

- ・ 品種別にみると、厚中板(15.5%減)、熱延鋼板類(6.5%減)、冷延鋼板類(12.1%減)、亜鉛めっき鋼板(4.7%減)が減少した。

〔図29〕全鉄鋼仕向け別輸出推移

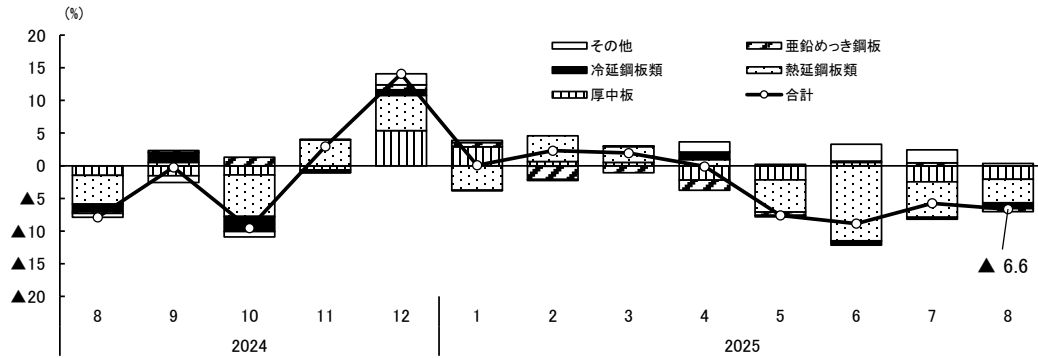


〔表12〕鉄鋼輸出総括表

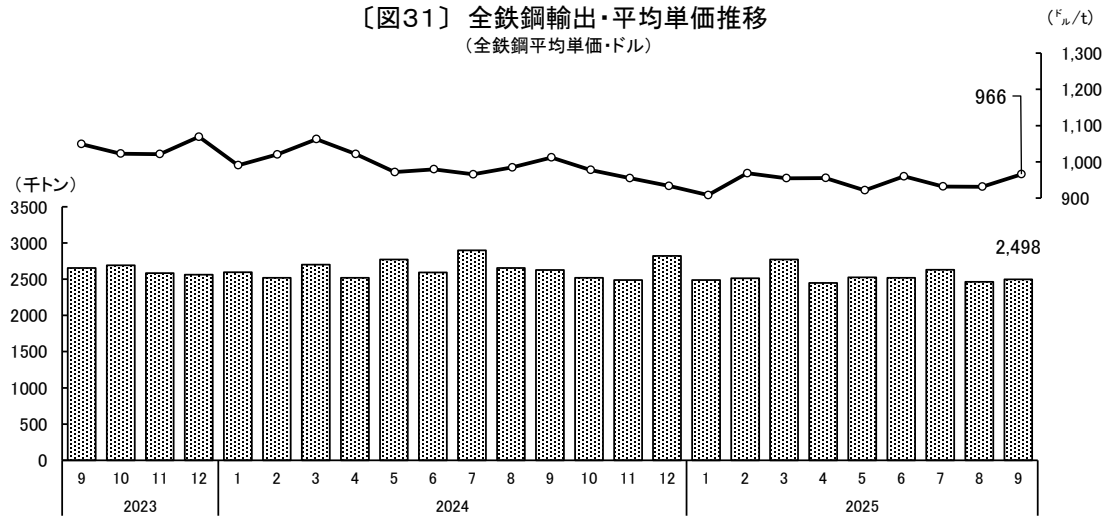
	輸 出 数 量 (千トン)				金 額 (FOB)		平 均 単 価			円／ドル 換 算 レー ト
	全鉄鋼	鉄鉄	鋼塊・半製品	鋼材	百万ドル	億円	ド ル		千円 鋼材	
							全鉄鋼	鋼材		
2023暦年	32,690	101	3,115	28,810	34,601	48,401	1,058.5	1,057.6	148.0	139.88
2024暦年	31,711	132	3,142	27,808	31,370	47,402	989.2	989.8	149.6	151.10
2024年 7- 9月	8,181	26	799	7,202	8,074	12,268	986.8	986.8	150.0	151.96
10-12月	7,829	64	738	6,864	7,474	11,246	954.7	958.0	144.1	150.46
2025年 1- 3月	7,773	42	831	6,756	7,342	11,277	944.6	946.4	145.4	153.59
4- 6月	7,493	61	748	6,535	7,085	10,296	945.6	949.1	137.9	145.31
P 7- 9月	7,593	-	-	-	7,161	10,521	943.1	-	-	146.92
2025年 7月	2,630	4	210	2,361	2,452	3,569	932.2	931.7	135.6	145.56
8月	2,465	12	189	2,217	2,296	3,389	931.4	932.5	137.7	147.65
P 9月	2,498	-	-	-	2,414	3,563	966.2	-	-	147.61
2023暦年	1.2	37.0	0.1	1.6	▲11.1	▲4.5	▲12.1	▲11.9	▲5.4	7.4
2024暦年	▲3.0	30.9	0.9	▲3.5	▲9.3	▲2.1	▲6.5	▲6.4	1.1	8.0
2024年 7- 9月	▲0.6	85.9	5.5	▲1.3	▲4.4	1.1	▲3.8	▲3.7	1.8	5.8
10-12月	▲0.1	375.3	▲3.7	▲0.3	▲8.1	▲7.0	▲8.0	▲7.6	▲6.6	1.2
2025年 1- 3月	▲0.6	81.4	7.5	▲1.6	▲8.4	▲4.5	▲7.9	▲7.7	▲3.8	4.2
4- 6月	▲5.0	233.9	▲10.1	▲4.9	▲9.3	▲14.7	▲4.5	▲4.1	▲9.9	▲6.0
7- 9月	▲7.2	-	-	-	▲11.3	▲14.2	▲4.4	-	-	▲3.3
2025年 7月	▲9.2	▲22.9	▲35.8	▲6.0	▲12.4	▲20.2	▲3.5	▲3.4	▲12.0	▲8.9
8月	▲7.2	▲29.1	▲24.0	▲5.4	▲12.2	▲14.4	▲5.4	▲5.5	▲7.9	▲2.5
9月	▲4.9	-	-	-	▲9.2	▲7.1	▲4.5	-	-	2.3
4月からの累計	15,086	77	1,146	11,113	14,246	20,817	944.4	942.2	137.4	-
前年同期	16,065	40	1,406	11,730	15,881	24,342	988.6	1,181.6	181.1	-
増 減 量	▲979	37	▲260	▲617	▲1,635	▲3,525	▲44.2	▲239.4	▲43.7	-
前年同期比	▲6.1	90.4	▲18.5	▲5.3	▲10.3	▲14.5	▲4.5	▲20.3	▲24.1	-

(出所) 財務省貿易統計 (注) 平均単価欄の鋼材は全鉄鋼から鉄鉄、フェロアロイを除いたベース。

〔図30〕 普通鋼鋼材品種別輸出推移(前年同月比寄与度・%)



〔図31〕 全鉄鋼輸出・平均単価推移
(全鉄鋼平均単価・ドル)



〔表 1 3〕 国別品種別輸出推移

(単位: 千トン, %)

	全鉄鋼計									普通鋼鋼材計				
	アジア	韓国	中国	ASEAN10	台湾	インド	EU	米国	メキシコ	厚中板	熱延鋼板類	冷延鋼板類	亜鉛めっき鋼板	
2023暦年	22,800	5,637	2,849	10,549	1,585	1,175	2,047	1,229	1,860	22,642	2,975	12,323	1,567	2,147
2024暦年	22,769	4,783	2,673	10,403	1,763	2,082	1,364	1,210	1,870	21,779	2,793	11,890	1,492	2,075
2024年 7- 9月	5,913	1,099	600	2,868	457	588	445	321	498	5,655	753	3,123	417	515
10-12月	5,717	1,230	641	2,694	396	448	152	258	468	5,454	692	2,928	352	544
2025年 1- 3月	5,456	1,019	585	2,618	583	341	153	277	462	5,353	721	2,854	385	466
4- 6月	5,268	909	591	2,625	485	235	149	255	383	5,089	630	2,743	351	475
P 7- 9月	5,216	932	572	2,342	-	-	-	294	-	-	-	-	-	-
2025年 7月	1,730	337	192	771	118	169	64	125	131	1,861	213	1,031	126	173
8月	1,731	266	200	788	121	168	49	82	128	1,742	208	963	123	173
P 9月	1,755	329	181	782	-	-	-	86	-	-	-	-	-	-
2023暦年	▲6.2	3.8	▲27.9	▲3.2	▲12.4	38.6	17.6	▲31.1	49.5	5.8	1.4	13.4	▲6.8	5.1
2024暦年	▲0.1	▲15.1	▲6.2	▲1.4	11.2	77.2	▲33.4	▲1.5	0.5	▲3.8	▲6.1	▲3.5	▲4.8	▲3.3
2024年 7- 9月	5.0	▲16.0	▲14.6	7.1	16.7	95.8	▲18.6	▲3.6	20.7	▲1.8	▲3.8	▲1.4	7.8	▲5.0
10-12月	1.8	▲2.1	▲13.9	5.3	6.4	16.8	▲62.0	▲13.4	15.1	2.2	8.8	1.5	▲9.1	7.2
2025年 1- 3月	▲1.9	▲24.7	▲14.9	10.2	40.0	▲35.8	▲53.1	▲15.0	▲8.9	1.4	11.1	1.5	▲0.2	▲8.2
4- 6月	▲5.5	▲17.4	▲20.5	6.5	▲1.7	▲54.3	▲66.3	▲16.7	▲3.4	▲5.6	▲9.8	▲9.4	3.5	▲6.3
7- 9月	▲11.8	▲15.2	▲4.6	▲18.4	-	-	-	▲8.3	-	-	-	-	-	-
2025年 7月	▲11.0	▲16.7	▲13.1	▲17.1	▲18.8	36.2	▲76.4	32.3	▲27.6	▲5.7	▲18.5	▲9.4	▲4.5	5.4
8月	▲15.3	▲25.5	0.4	▲18.8	▲26.0	▲31.1	▲9.6	4.4	▲10.5	▲6.6	▲15.5	▲6.5	▲12.1	▲4.7
9月	▲8.8	▲2.4	0.3	▲19.2	-	-	-	▲41.4	-	-	-	-	-	-
4月からの累計	10,484	1,842	1,164	4,967	724	571	262	549	642	8,692	1,051	4,737	600	821
前年同期	11,490	2,200	1,344	5,333	802	882	769	627	720	9,233	1,206	5,195	611	853
増減量	▲1,005	▲358	▲180	▲366	▲78	▲310	▲507	▲78	▲79	▲541	▲155	▲459	▲11	▲32
前年同期比	▲8.7	▲16.3	▲13.4	▲6.9	▲9.7	▲35.2	▲65.9	▲12.4	▲10.9	▲5.9	▲12.9	▲8.8	▲1.8	▲3.7

(出所) 財務省貿易統計

(注) アジアは中東を除く。

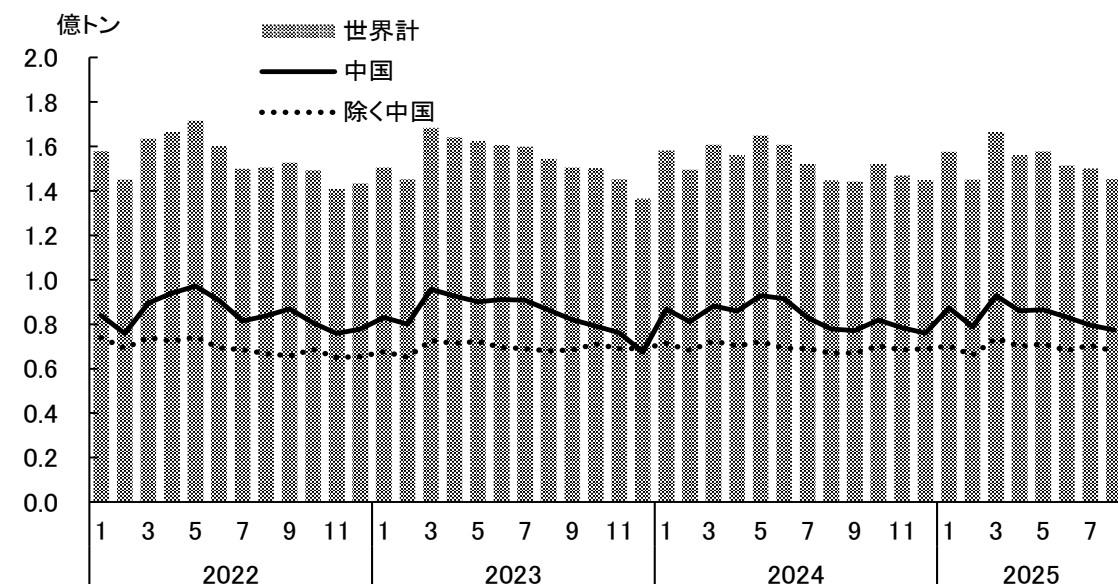
〔表1〕主要国の粗鋼生産

（単位：100万MT、%）

	2025年8月	前年同月比	2025年1～8月	前年同期比
日本	6.6	▲ 3.5	54.1	▲ 4.5
中国	77.4	▲ 0.7	671.8	▲ 2.8
韓国	5.1	▲ 7.5	41.4	▲ 3.0
台湾	1.3	▲ 15.4	11.4	▲ 11.7
インド	14.1	13.2	108.9	10.2
米国	7.2	3.2	54.6	1.6
ブラジル	2.9	▲ 4.6	22.2	▲ 1.5
EU27	8.8	▲ 2.8	84.5	▲ 3.7
ロシア	5.5	▲ 4.6	46.1	▲ 4.8
世界計	145.3	0.3	1,230.6	▲ 1.7

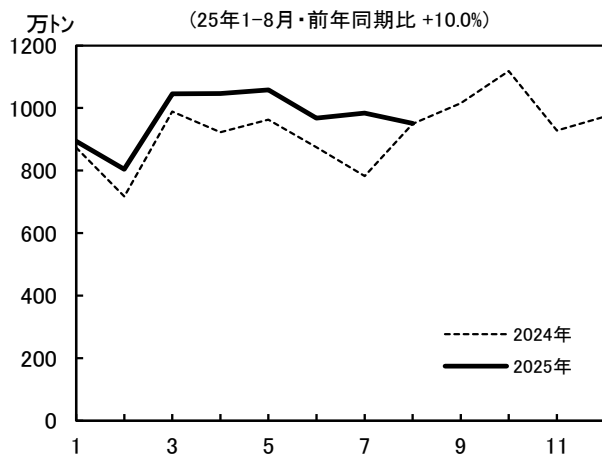
（出所）worldsteel等

〔図1〕世界粗鋼生産



〔図2〕中国鋼材輸出

（25年1～8月・前年同期比 +10.0%）



〔図3〕熱延コイル市況推移

（ドル/トン）

